

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 知識や教養、道徳心などを養えるように多様な分野から題材を選定している。</p> <p>イ 言葉のおもしろさを知る「言葉単元」を学年に1か所設けている。</p> <p>ウ 「本は友達」という読書単元を年間3か所に設定している。</p>	<p>ア 日常の言語生活から題材を取り上げている。</p> <p>イ 言葉について考える教材を各学年に設定している。</p> <p>ウ 「ひろがる読書の世界」という、図書紹介コーナーが、夏休み前の学習時期に設定されている。</p>	<p>ア 身近で取り組みやすいものから、未来を生きる子どもたちに考えてほしいものまで、幅広い題材を取り上げている。</p> <p>イ 言葉を学ぶ単元が各領域の後に配置されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元で育成する資質・能力を「言葉の力」として6学年を通して配列している。</p> <p>イ 各領域の単元を「見通す」「取り組む」「ふり返る」の3ステップで「言葉の力」を確実に身に付けられるようにしている。</p>	<p>ア 「学習のてびき」の発問と合わせて言葉の活動に取り組めるようになっている。</p> <p>イ 「ふり返ろう」で、各教材で学んだことが指導事項と言語活動の二つの観点で振り返ることができる。</p>	<p>ア 「書くこと」では、小単元で身に付けた力を大単元の学習に臨むような構成になっているなど、身に付けた力を次の学習でいかすことのできる配列になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 単元ごとに見開きで、「言葉の力」と「学習の流れ」を示している。</p> <p>イ シンプルなレイアウト・配色であり、大事な情報に着目しやすい。</p>	<p>ア 交ぜ書きが少なく、上位学年の漢字に振り仮名を使用して熟語で示してある。</p> <p>イ 色覚の特性を踏まえて、色での指示を避け、形で区別しやすくしている。</p>	<p>ア 新出漢字や読み方が新しい漢字などが分かりやすく示されている。</p> <p>イ 色覚特性ごとの色の見え方の検証を実施し、使用する色の組み合わせや形、文字情報の追加などの工夫をしている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア よりよい社会の実現を目指す人々の文章を読んだり、自分の未来について考えたりする活動を通じて持続可能な社会を創るために考え行動する力を養えるような単元を設けている。</p>	<p>ア 発達段階に応じた、タブレット端末等を活用できる学習活動が設定してある。</p> <p>イ 全学年分冊になっている。</p>	<p>ア 他の学習や生活でも役に立つことが示されており、教科横断的な学習にも活用できるように配慮されている。</p> <p>イ 二次元コードを読み取り、学習の支えとなる資料が見られるようになっている。</p>

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 指導事項に適した文字であり、学年段階に応じた文字を選んでいる。 ウ 書写の学びを他教科や学校生活に生かせる教材がある。	ア 各教科や日常に生かせる書式が一覧できるようになっている。 ウ 主教材となる文字の原理・原則を理解した後、他の文字で応用を図ることができるようになっている。	ア ねらいに適した文字が選んでいる。 ウ 国語教科書と連動した教材が設定されており、学習活動に必然性が生まれるように配慮されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 毛筆学習の成果を硬筆に生かす流れとなっている。 ウ 日常から課題を提示し、「書写のかぎ」が解決法になる流れを4コマ漫画で示している。	ア 毛筆で学習したことが、普段硬筆で生かせるという最終ゴールを漫画で示している。 ウ 授業始めの「ためし書き」と授業終わりの「まとめ書き」で振り返り、自分の成長に気づきやすくなっている。	ア 毛筆で学習したことを硬筆で生かす、という流れとなっている。 ウ ねらいや、学習の進め方が示されており、学習を見通せるような構成になっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 毛筆・硬筆のどちらについても、学習事項のポイントを「書写のかぎ」として示している。 イ 右利きと同様に左利きの鉛筆の持ち方を写真で大きく表示し手を重ねて確認できるようにしている。	ア 色覚等の特性をふまえた判読しやすい配色やレイアウトになっている。 イ 左手で書く場合の持ち方を掲載し、個別最適な学びに配慮している。	ア 使用する色の組み合わせや形、文字情報などの工夫を施している。 イ どの学年も用具の準備や姿勢、筆の持ち方などの書写の基本を写真やイラストで示している。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 単元の導入にアニメーションが見られたり、毛筆の運筆を動画で確認できたりするなど、全学年で151の二次元コンテンツがあり、個別最適な学びの実現に対応している。	ア 教科書の二次元コードと連動した「まなびリンク」があり、家庭でも視聴できるようになっている。	ア 教科書連動二次元コンテンツ「広がる学び 深まる学び」に学習の参考となる資料（動画・補助教材・写真・参考資料）が363点収録されている。

種目名[社会] No. 3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という問題解決の流れが提示されている。</p> <p>イ 調べ方や学び方が例示されている。</p> <p>ウ 「いかす」「ひろげる」を提示し、発展的な授業を展開しやすくなっている。</p>	<p>ア 「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という問題解決の流れが提示されている。</p> <p>イ 単元ごとに学習計画の立て方が例示されている。</p> <p>ウ 「つなげる」を例示し、発展的に学べるようにしている。</p>	<p>ア 「学習問題」「問題追究」「新たな疑問」「問題追究」という問題解決の流れが提示されている。</p> <p>イ 各単元において、「見方・考え方」が提示されている。</p> <p>ウ 「未来につなげる」があることで、学習を発展的に進めることができる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各時間にめあてが設定されている。</p> <p>イ まとめに学習問題が再提示されている。</p> <p>イ 関連図や表を効果的に取り入れている。</p> <p>ウ 5・6年は大単元ごとに分冊になり、単元のつながりとして把握しやすい。</p>	<p>ア 各時間に問いが設定されている。</p> <p>イ 「まとめる」があることで、学習の確かめの仕方を学ぶことができる。</p>	<p>ア セリフのようにして、ポイントがまとめられている。</p> <p>イ 図や表にてまとめている。</p> <p>ウ SDGsに関連させており、学びを生かすことができる。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 学習の進め方のページがある。</p> <p>ア 思考・判断を促す写真や資料がある。</p> <p>イ 「まなびポイント」により、学習活動の支えとなる。</p>	<p>ア グラフや写真、解説、インタビュー内容などが適宜載っている。</p> <p>イ 「学びの手引き」など、まとめ方が例示されている。</p>	<p>ア 思考、判断を促す写真や資料がある。</p> <p>イ 働いている人の言葉で実際の内容を提示している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 他県の例示であっても「まなびのポイント」があることで、取り組むべき活動が把握できる。</p>	<p>ア 他県の例示であっても、実際の活動資料やノートの例示があることで、自分の身の回りと比べることができる。</p>	<p>ア 他県の例示があることで、住んでいる場所との比較をしながら学習を進めることができる。</p>

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 5・6年の学習内容に関連した資料地図、統計が掲載されている。</p> <p>イ 地図のきまり・地図の使い方が掲載されている。</p> <p>エ 二次元コードにより、学習内容を理解しやすい。</p>	<p>ア 東京都全体や都心部があることで中学年の学習に活用できる。</p> <p>イ 日本の産業について、要所にイラストや、グラフが描かれており、特徴をつかみやすい。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 地方区分により、他県とのつながりが把握しやすい。</p> <p>イ 各ページに作業を伴う課題及び難易度が示されている。</p>	<p>ア 「地図マスターへの道」により、関心をもちやすい。</p> <p>イ 歴史と関連付けられた資料があり、第6学年の学習にも対応できるよう考えられている。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 図や文字が大きく、見やすい。</p> <p>ウ 「マップにジャンプ」を活用し発展的な学習に取り組める。</p>	<p>ア 写真が多く配置されている。</p> <p>イ コントラストがはっきりしていて、土地の高さの違いが分かりやすい。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>			

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア イラストや実物の写真を使って例題を示している。	イ 巻末に切り取り式のカードがあり、実際に動かして問題を理解することができる。	イ 図形単位においては、巻末に切り取り式の図形をつけている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 単元が終わった後も「ふくしゅうのページ」があり、既習事項の確認ができる。 イ 1年は2冊で構成されている。	ア 1年①では、今までの遊びが学習につながるポイントを写真やイラストを入れて理解できるようになっている。 ア 単元の復習ができるページがある。 ア 「さんすう たまてばこ」のページでは思考力を問う問題が記載されている。 イ 1年は2冊で構成されている。	ア 「できるようになったこと」のページがあり、単元の復習問題に取り組むことができる。 ア 「もっとさんすう」として補充問題のページがあり、練習問題に取り組むことができる。 イ 1年は2冊で構成されている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア イラストが多く、実際に手でブロックを持つ様子やカードを並べる様子など状況が理解しやすい。 ア 重要な用語は太字で書かれている。	ア 1年①はA4判の大きさを教科書に書き込みながら学習できるようになっている。	ア イラストを多く入れ、問題の設定を分かりやすく理解できるようになっている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 最初に使う教科書（1年①）はA4サイズの大きさを文字が大きく印刷されている。 ア 二次元コードがあり、学習の補助的な資料を読み取ることができる。	ア 二次元コードがあり、学習の補助的な資料を読み取ることができる。 ア 最初に使う教科書（1年①）はA4サイズの大きさを文字が大きく印刷されている。	ア 偶数ページには学習のめあて、奇数ページには単元名が記入されているので学習内容をとらえやすい。

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 生活科の「あきさがし」の単元と関連した写真を掲載しており、他教科との関連を図ることができる。</p> <p>イ ノートの書き方例があり、マスに合わせて書くことができる。</p>	<p>ア 日常の場面を写真や図で示して、単元の導入の課題を示している。</p> <p>イ 実際に身の回りにある道具を示している。</p>	<p>ア イラストや写真で実際に状況が行われているように理解することができる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元ごとに復習問題に取り組むことができる。</p> <p>イ 1年は1冊で構成されている。</p>	<p>ア 「すたあとぶっく」として初めに使う教科書がある。単元の練習問題が配置されている。</p> <p>イ 1年は2冊で構成されている。</p>	<p>ア 復習問題が時間を空けて学習できるようになっている。</p> <p>イ 1年は2冊で構成されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 今までの生活で体験してきたことが写真で例示され、学習とのつながりが理解しやすくなっている。</p>	<p>ア イラストや写真があり、イラストだけで表記されているページから始まっている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードがあり、学習の補助的な資料を読み取ることができる。</p>	<p>ア 単元ごとに二次元コードがあり、学習の補助的な資料を読み取ることができる。</p>	<p>ア プログラミングの思考を使った学習が学年末に配当されている。</p> <p>ア 二次元コードがあり、学習の補助的な資料を読み取ることができる。</p>

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 問題をつかむために、写真や絵を使っている。</p> <p>イ 注意書きが朱書きである。</p> <p>イ 実験や結果のやり方を二次元コードで読み取り動画で見ることができる。</p> <p>ウ 単元に関する専門的なコラムが入っている。</p>	<p>ア 問題をつかむ場面で自然の様子を写真で大きく示してある。</p> <p>イ 別の方法で示した実験についても行った結果を載せている。</p> <p>ウ 単元で学んだことが社会に生かされていることを、単元の最後に提示している。</p>	<p>ア 問題をつかむときに生活場面との関連から考えられるようにしている。</p> <p>イ 実験の準備、手順が図や写真でわかりやすくまとまっている。</p> <p>ウ 実験の結果が写真でわかりやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 計画の時に、これまでの学習に関連するものが載っている。</p> <p>ア 考察の時に参考になる観点がイラストなどで書かれている。</p> <p>ア 「たしかめよう」で知識の復習を示している。</p>	<p>ア 実験結果をまとめるときに手掛かりになる言葉を載せている。</p> <p>イ 問題づくりの場面で、二次元コードを載せて詳しく見ることができるようにしている。</p>	<p>ア 大切なことが太字で大きく示している。</p> <p>イ 写真、図を適宜活用している。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 実験方法や実験結果が写真やイラストで示されている。</p>	<p>ア 問題づくり、実験の方法と結果、考察やまとめの場面で色を分け、流れが分かりやすくなっている。</p> <p>イ 実験の手順ごとに気を付けることを載せている。</p>	<p>ア 実験の手順を図や表、写真で示している。</p> <p>イ 単元末に「もっと知りたい」の項目で、学習内容の活用ができる。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>		<p>ア 4年生の天体の学習で5年の移動教室で行く山梨県北杜市の写真が掲載してある。</p>	<p>ア 単元のところどころに二次元コードがあって、実験の仕方や資料などが見られる。</p> <p>イ 巻末に実験で扱う器具をすべて記載している。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 問題をつかむ場面と結果、考察の場面でページを分けて、結果を次のページで確かめられるようにしている。 イ 実験の手順を写真や図で分かりやすく示している。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	ア 問題をつかむときに生活場面や前単元との関連から考えられるようにしている。 イ 実験の準備、手順がわかりやすくまとまっている。 ウ 実験の結果が写真でわかりやすい。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 見方、考え方のカギをマーカーで引いたように記載していて、大切な考え方を示している。 イ 単元の初めと最後でどのように考えが変わると良いのかを例示している。		ア 単元の最初に「思い出そう」の項目を載せ、前単元との関連を載せている。 イ 写真資料が大きく見やすく豊富である。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 実験・観察・結果・考察・結論のそれぞれで分かりやすい表や写真、図等が記載されている。 イ 裏表紙に各学年の観察や実験を行うときの「安全の手引き」の記載があり、注意を促せるようにしている。		ア 実験の手順を図や表、写真で示している。 イ 単元末に「まとめノート」の項目で、内容の確認ができる。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 巻頭で6ページにわたって、前学年で学んだこと、大切にしたい言葉、学習の流れ、ノートの取り方を示している。		ア 巻末に理科ではたらかせる「見方・考え方」を載せている。また、活用などのコラムがある。

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
(1) <u>内容の選択</u>	<p>ア 四季の変化を自然だけでなく、町や人々の様子もわかるようになっている。</p> <p>イ 学習活動に即した「やくそく」が載っており、安心して学習に取り組めるようになっている。</p>	<p>ア 季節の流れに沿った構成になっている。</p> <p>ウ 学習をした後、実生活を豊かにするような情報が載っていて、学びを広げやすい構成になっている。</p>	<p>ア 児童の生活や学習の流れに即した内容になっており、活動の必然性がよく見える展開になっている。</p> <p>ウ ふりかえりのあとに「もっと〇〇」と学習を発展させる活動につなげている。</p>
(2) <u>構成・分量</u>	<p>ア カリキュラム・マネジメントがしやすいよう、ヒントや活動例が示されている。</p> <p>イ 様々な活動例が載っており、個別最適な学びに対応している。</p>	<p>ア イラストと写真のバランスが良く、かつ</p> <p>イ 観察カードに五感マークや気持ちマークが示されており、児童の気持ちを引き出しやすい。</p>	<p>イ 巻末の「まなびかたずかん」では、「ワンポイントアドバイス」で、活動する際のポイントが示されている。</p> <p>イ 「ものしりノート」や「ものしりずかん」が、児童の活動の補助となっている。</p>
(3) <u>表記・表現</u>	<p>ア 具体的な掲示物や板書例、児童の反応が示されており、活動をイメージしやすい。</p> <p>ア 児童の表情が見える写真が多く、意欲を喚起しやすい。</p> <p>イ 評価基準を示すマークがある。</p>	<p>イ 児童が思いをつぶやいているイラストが多く、「～やりたい」という思いを引き出すつくりになっている。</p>	<p>ア 單元ごとに付いている「ものしりノート」では、写真やイラストを使って分かりやすく数種類すぐの活動例を示している。</p>
(4) <u>使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 「ほんとうのおおきさいきものずかん」は、生き物探しがしやすい。</p> <p>イ 「かつどうべんりてちょう」「かんさつずかん」で技能や学び方の具体例が示されている。</p>	<p>イ 「がくしゅうのどうぐばこ」は児童の興味関心を広げることに適している。</p>	<p>イ 今日的な教育課題に対応した内容が、所々に盛り込まれている。</p>

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
(1) <u>内容の選択</u>	<p>イ 「学びのポケット」には、関連する教科名が示されており、他教科の学習とつながる。</p> <p>ウ 「わくわくスイッチ」で、活動を振り返ったり発展的な学習につなげたりできる工夫がされている。</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 150px; margin: auto;">見本本の送付がないため、調査研究結果なし。</div>	<p>ア 学校や公園、家庭、地域のことなど身近なものに関する内容が多い。</p> <p>ウ うまくいかなかった、こんなことしたらどうなるかな。という児童の本音に寄り添うコラムが用意されている。</p>
(2) <u>構成・分量</u>	<p>ア 1つのページに、文字や写真などの多くの情報が掲載されている。</p> <p>イ 活動例となる写真が多用されている。</p>		<p>ア 小単元の活動が一覧できて見やすい。学びのヒントや振り返り、日常へのつながりが意識されている。</p> <p>イ 学習環境が分かりやすい写真が多く、実践しやすい工夫がされている。</p>
(3) <u>表記・表現</u>	<p>ア 観察カードや活動内容、考えなどが、写真や文字で多く例示されている。</p> <p>ウ 吹き出しを使って、児童の考えをたくさん例示している。</p>		<p>ア 魅力的なイラストと写真を併用していて活動の様子、児童の表情がわかる。</p> <p>イ 表情豊かな写真と、問いかける文章で児童の意欲を喚起している。</p>
(4) <u>使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 巻末「学びのポケット」には、発表の仕方、道具の使い方や調べ方などが掲載されている。</p>		<p>イ イラストに多様な児童の様子が描かれていて実態に即している。巻末の付録の図鑑やカードの画質が良い。</p>

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 学校や公園、家庭、地域のことなど身近なものに関する内容が多い。</p> <p>イ 写真とイラストで活動をイメージしやすい。</p>		
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア イラストやふきだしが多用されていて見やすい構成になっている。</p> <p>イ 思考ツールや、付箋ワーク等、児童が考えやすくする工夫がなされている。</p>		
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 教科書のサイズが小さめなので、屋外活動の際に持っていきやすい。</p> <p>イ 単元の初めに「～したいな」等、児童の思いから始まるようにしている。</p>		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 「できるかな できたかな？」は、活動の振り返りを意識できるようになっている。「びっくりずかんL I V E」は児童のワクワクを引き出す構成になっている。</p>		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 音楽づくりの題材が充実している。</p> <p>イ どの学年も巻末に英語歌曲を載せている。共通教材以外にも日本歌曲がある。</p> <p>ウ 子どもの気付きや思いを引き出すような問いの例が示されている。</p>	<p>ア 各領域のバランスがとれている。</p> <p>イ 全学年に歌い継ぎたい日本歌曲、3年以上に英語歌曲の扱いがある。</p> <p>ウ 学びを深める問いや、学習手順が載っている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 歌唱と器楽単体の扱いは歌唱の方が多い。</p> <p>イ 音楽づくりの内容が高度である。</p> <p>ウ 題材が少ない領域で構成されている。</p>	<p>ア 題材が複数領域で構成されている。</p> <p>イ 学びを生かして思いや意図をもてるようなイラストや表記がある。</p> <p>ウ 学習の見通しがもてる紙面構成である。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 白紙に楽譜が載っているので見やすい。イラストより写真が多い。</p> <p>イ 歌詞の情景を思い浮かべるような写真上に大きめに歌詞が載っている。</p> <p>ウ ページ毎に関わる音楽を形づくっている要素が載っている。</p>	<p>ア 楽譜が小ぶりで見にくい。イラストや文字による情報が多い。</p> <p>イ 歌詞の情景を想起できる写真、楽器の真が大きく掲載されている。</p> <p>ウ 何を学ぶかがアイコンで掲載され、評価の視点ともつながっている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア SDGs を意識して設定されたページがある。</p> <p>イ A4 変型判で写真やイラストが多い。</p> <p>イ フォントや配色がUD である。</p> <p>イ 学習に役立つ二次元ードがある。</p>	<p>ア SDG s、道徳や人権教育に配慮がある。</p> <p>ア 二次元コード等タブレットを活用できるコンテンツを掲載している。</p> <p>イ 色覚特性の違いが学習内容に影響を与えないよう表記に配慮がされている。</p>	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
(1) 内容の選択	<p>ア 材料との触れ合いを楽しみ、そこから想像を膨らませていく内容や思いを表現する内容が中心となっている。</p> <p>イ 「鑑賞」に関して、前単元で行った内容と関連のある作品を示し、自分や友達の作品が鑑賞しやすくなっている。</p>	<p>ア 与えられたテーマに沿って発想する内容が中心となっている。</p> <p>イ 「鑑賞」に関して、作品だけでなく身近な物や自然から形や色、模様といった要素を観点として感じたことを伝え合う活動を取り上げている。</p>	
(2) 構成・分量	<p>ア 絵と工作がほぼ同量掲載され、それぞれが3割程度を占める。造形遊びと立体がほぼ同量でそれぞれが1割程度である。鑑賞は全学年で1単元である。</p> <p>イ 作品の題名と大きさ、作者の思いが掲載されている。</p>	<p>ア 絵、工作、立体、造形遊び、鑑賞の順に多く掲載されている。</p> <p>イ 作品の題名と大きさ、材料が掲載されている。</p>	
(3) 表記・表現	<p>ア 低学年では製作過程の写真、中学年では重点となる活動の写真と用具の活用の仕方、高学年では、作品写真が多い。</p> <p>イ 活動への導入となるような児童への言葉掛けが各題材の頁にある。</p>	<p>ア 作品・活動写真を多く、大きく掲載している。</p> <p>イ 活動のヒントとなる言葉が吹き出しで掲載されている。</p>	
(4) 使用上の便宜・その他	<p>ア 自然物を用いた造形活動を取り入れている。</p> <p>イ 「学びの資料」として各学年段階に応じた用具の使い方とタブレット端末の方法を示している。</p>	<p>ア 自然を用いた造形活動や鑑賞を取り入れている。</p> <p>イ 「材料と用具の引き出し」で各学年の段階に応じた用具の使い方を示している。</p>	

種目名[家庭] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 調理実習の説明では、食材を実寸大で記している。</p> <p>ア 五大栄養素の働きと含まれている食品が1つの図に表わされている。</p>	<p>ア 調理実習の説明では、食材の安全について掲載している。（じゃがいもの有害物質について）</p> <p>ア 白米から給水した米、ご飯になるまでの様子など観察しやすいように写真付きで記載されている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元の始まりのページに、学習の流れが分かるような写真が掲載されているため見通しをもって学習に臨める。</p> <p>ア 調理過程による食材の変化の様子や裁縫の手順について細かく表記している。</p>	<p>ア みそ汁を作る手順が流れに沿って帯状に表記されている。</p> <p>ア ブロッコリーのくきを薄く切るなど無駄なく実習できるようにSDGsの観点からも指導できるようになっている。</p> <p>イ 野菜を組み合わせる手順を考えるなど児童が時間配分に注意して取り組めるようになっている。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 裁縫の内容では、児童がよくある間違いを写真付きで複数掲載している。</p> <p>イ 動画二次元コード表示があり、必要に応じて活用することができる。</p>	<p>ア 沸騰の様子など実習場面で大事な事柄が写真、二次元コードで表記されている。</p> <p>ア ボタンの付け方など二次元コードがあり、イラストも表記されている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 実習の前に指導すべきことが巻頭にまとまっている。</p>		

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
(1) 内容の選択	ア STEP1～STEP4 まで段階を追って課題解決的な学習展開になるように構成されている。	ア つかむ→調べる→考えよう（調べる）→活かすの学習展開がなされている。 ウ 発展学習、資料の掲載がある。	ア 課題把握→調べる→話し合い→まとめ（生かそう伝えよう）の構成でできている。
(2) 構成・分量	ア 教科書に書き込みながら学習が進められるつくりになっている。必要に応じて二次元コードでワークシートを利用することも可能である。 イ 資料が多く掲載されている。	ア 教科書に書き込みながら楽手が進められるつくりになっている。 ア 見開き1ページで単元が終わるような作りになっている。 ウ 写真やイラストは小さめで一ページ当たりがすっきりとした分量である。	ア 見開きで内容がまとまっており、見開き+関連資料という形の構成でできている。 イ 最後の最後に二次元コードの読み取り式の保健クイズで知識の定着がクイズ形式で測れるようになっている。 ウ ワークシートでなく、教科書一冊で学習が進められるような構成になっている。
(3) 表記・表現	ウ 飲酒喫煙の恐ろしさを伝えるための、実際の喫煙者、飲酒による脳の萎縮の写真が実際に掲載されている。	ア 各ページにミニ知識が載っている ウ 内容が精査されている。	ウ イラスト中心で写真は少し掲載がある。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 7単元構成になっている。 イ 各ページ下にミニ知識が乗っている イ 持続可能な17の開発目標との関わりについて二次元コードを読み取ることで東京書籍の特設HPへ移行でき、デジタル資料がある。 ウ 6年生の単元が全部で32ページの構成となっている。	ア 8単元構成になっており、生活習慣病についてより細かく学習できる構成となっている。 ウ 6年生の単元が全部で29ページの構成となっている。 ア 保健とSDGsとの関わりについての資料が掲載されている。	ア 見開き1ページに収まるような構成になっており情報が多く掲載されている。 ア 8単元構成になっており、生活習慣病についてより細かく学習できる構成となっている。 イ SDGsの17項目との関わりについて書かれている。 イ 6年生の単元が全部で29ページの構成となっている。

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア Mission と stage の構成になっている。</p> <p>イ Mission は各単元ごとに問題定義がなされ、問題に触れつかむ内容、Stage はその問題について調べていく内容構成になっている。</p> <p>ウ 学習の最後には活用（もう一歩先の自分へ）と自分事としてとらえられる展開になっている。</p>	<p>ア 見つけよう→調べよう→話そう→生かそうの学習展開により、課題解決型の学習展開になっている。</p>	<p>イ 振り返る→話し合う整理する→学びを生かすの学習展開となっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ウ 最後のまとめ、振り返りは教科書に書き込む式になっている。</p> <p>ウ 一単元当たり4・5ページくらいの構成になっている。</p>	<p>イ 教科書書き込み式で学習が進められるようになっている。</p> <p>イ 全8単元を一部（1～4）二部（5～8）の構成になっている。</p> <p>ウ 2ページで1セットの構成である。</p>	<p>ア 各単元4ページ（見開き2ページずつ）で分量は多めである。</p> <p>イ 教科書に書き込み式で一冊にワークシートから資料までがまとまっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 文だけでなく、内容を理解するのに適宜イラストや写真を用いてわかりやすく表現されている。</p> <p>ウ イラスト写真は大きめに掲示してある。</p>	<p>イ 写真イラストが多く、見開きで完結しており見やすくわかりやすい表記になっている。</p>	<p>ア 写真イラスト文字ともに大きめの印刷であり、見やすい表記になっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 8単元構成になっており、生活習慣病についてより細かく学習できる構成となっている。</p> <p>イ 二次元コードでリンク集に飛べるようになっている。国税庁のHP等へつながるようになっている。</p> <p>ウ 6年生の単元が全部で34ページの構成となっている。</p>	<p>ア 教科書の分量を補うだけの資料がある。インターネット資料を活用し、資料などを見ることができ。</p> <p>イ 各単元に二次元コードの読み取り資料があり公文書因の特設ページにつながるようになっている。</p> <p>ウ 6年生の単元が全部で25ページの構成となっている。</p>	<p>イ プチ（豆知識）が補足として各ページに載っている。</p> <p>ウ 6年生の単元が全部で50ページの構成となっている。</p>

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 音声教材が付いている。聞き取ったことを書いたり、自分のことについて話したりすることができる。</p> <p>イ 巻末に音声と文字を関連させるページがある。</p> <p>ウ 教科横断的な内容がある。</p>	<p>ア リスニングやライティングの取り扱いがあり、記述欄がある。</p> <p>イ ピクチャーディクショナリーに二次元コードがついており、音声と文字を結び付けやすくなっている。</p> <p>イ 各 Lesson ごとに Story time があり、reading の機会を設けることができる。</p>	<p>ア リスニングを意識した取り扱いになっている。</p> <p>イ Writing の文章を聞き、なぞり書き、書き写しができる。</p> <p>ウ 日本や世界の文化理解に関する内容が盛り込まれているので、興味をもって取り組める。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 8つの Unit と 3つの Check Your Steps から構成されている。</p> <p>イ 発表に関連する表現例がある。</p>	<p>ア 8つの Lesson の中に Story Time が 8つ構成されている。</p> <p>イ 毎 Lesson ごとに let' s try や let' s play が多くあり、積極的に外国語でコミュニケーションをとることができる。</p>	<p>ア Unit 学習で構成されている。</p> <p>ア 各学期に学習する内容が、基礎→必要な言語や表現の獲得→表現・発信と、発展させる構成になっている。(Hop・Step・Jump)</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 活動の種類をマークで記載している。</p>	<p>イ 絵や写真が少ない。</p>	<p>ア 四線の上に単語やセンテンスがある。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードの活用ができる。</p> <p>イ 別冊で辞書が付いている。</p>	<p>ア Word Book が付いている。</p> <p>絵カードが付いている。</p> <p>イ 二次元コードの活用ができる。</p>	<p>ア My dictionary が付いている。</p> <p>絵カードが付いている。</p> <p>イ 全体的に挿絵が入っている。</p>

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 基礎的な内容で構成されている。</p> <p>ウ イラストだけでなく外国の写真などが使用されており、外国についてイメージがやすい。</p> <p>エ SDGsに関するトピックがある。</p>	<p>ア 「他者を認める」観点が内容の中に含まれている。</p> <p>ア 最初に1年間の流れが記載されている。</p> <p>ウ 教科横断的な内容になっている。</p>	<p>ア レビューが入っている。</p> <p>ア アクセントを意識させるマークがある。</p> <p>エ SDGsに関するトピックが取り上げられている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 巻末のワークシートやカードが充実しており、児童の課題解決を促すことが期待ができる。</p> <p>イ ペア活動が各単元に用意されており、指示の内容も分かりやすい。</p>	<p>ア 8つのUnitで構成されており、Hop・Step・Jumpと段階的に学習できるようになっている。</p> <p>イ 単元のゴールと、そこに至るコミュニケーションが示されている。</p>	<p>ア 8つのUnitと3つのReviewで構成されている。</p> <p>イ 学期末のTryはパフォーマンステストに使い、コミュニケーションポイントも載っている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア イラストが多い。</p>	<p>ア 学習を助ける資料教材がある。</p>	<p>ア イラストが多い。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 各単元に歌やチャンツが用意されており、二次元コードもついているので、家庭での復習に活用できる。</p> <p>イ 巻末にゲームで使えるカードがついている。</p>	<p>ア ピクチャーディクショナリーがついている。</p> <p>イ デジタル教科書を個人で活用することができる。</p>	<p>ア 二次元コードの記載がある。</p> <p>イ 絵に統一感がある。</p>

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 全学年で、いじめに関する教材や自己肯定感の向上に関わる教材が取り扱われている。	ア 東日本大震災を扱っている。 イ 他教科・他領域との関連ができるよう、一覧にまとめられていてわかりやすい。	ア 全ての内容項目がまんべんなく載っている。特にD項目「生命の尊さ」は教材が多く掲載されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 人間理解、価値理解、他者理解それぞれについて考えられる内容構成である。	ア 単元ごとに、「考えよう→深めよう→つなげよう」という構成になっていることで、児童の思考に合わせた展開ができる。	ア 1年生は、7時間目までの教材の内容がほとんど絵であり、発達段階に合わせた分量である。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 意味が難しい言葉については、文末に意味が掲載されている。 イ 挿絵が親しみやすく、内容を捉えやすい。	イ イラストが大きく、表情が分かりやすいことで、考えを深めやすい。	イ 高学年でも、挿絵や写真が大きく、内容が捉えやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ウ デジタルコンテンツが付随していて、活用しやすい。 ウ 教材一覧表が巻末に掲載されていて、他教科との関連性をもたせた指導ができる。	ア タブレットの活用方法が掲載されている。 イ SDGsと関連する題材が5つある。 ウ 学習に役立つ情報を二次元コードからみることができる。	ウ 「考えよう・話し合おう」「つなげよう」といった視点が示されていて、誰でも指導がしやすい。 ウ 児童が考えをより深めるための手立てが示されている。

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 歴史上の人物や現在活躍している人物の教材などがあり、児童の興味関心をひきやすい。</p> <p>イ 付録が3作品あり、児童の実態に合わせて入れ替えて指導することができる。</p>	<p>ア 全内容項目がまんべんなく掲載されている。</p>	<p>ア 多様性、キャリア教育、情報モラル、いじめ問題など多岐にわたって教材が掲載されている。</p> <p>ア 低学年ではA項目が多く、高学年ではC項目が多い。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 道徳の時間の導入として活用できるページが全学年にあり、児童にとって分かりやすい。</p> <p>ア 学習内容の一覧があり、他教科とのつながりが分かりやすい。</p>	<p>ア 単元ごとに4つの発問が構成されていて、児童が考えやすい。</p>	<p>ア 各学年の発達段階に合わせた分量となっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 図や写真が大きく見やすい。</p>	<p>ア UDフォント、およびカラーバリアフリーを採用することで、ユニバーサルデザインになっている。</p> <p>イ 登場人物の関係図などがあり、分かりやすい。</p>	<p>イ 教材に適した挿絵や写真があり、内容を捉えやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ウ 「道徳ノート」がついていて、授業準備の負担が減らせる。</p> <p>イ SDGsに関連するページがあり、考えの幅が広げられる。</p>	<p>イ 「学びのあしあと」が付随していて、児童が自身の学びを振り返りやすい。</p> <p>ウ 二次元コードが掲載されており、写真や動画から児童の考えを深めやすい。</p>	<p>ウ 二次元コードが掲載されており、写真や動画から児童の考えを深めやすい。</p> <p>ウ 弱視の児童に対応した拡大教科書がある。</p>

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 協働的な学びの具体的な姿を学習活動に取り入れられている。</p> <p>イ つまづきやすい語彙や文法が取り上げられている。</p> <p>ウ 読書単元が年3回設定されている。</p>	<p>イ「漢字の広場」では、同音異義語や熟語にも触れられている。</p> <p>ウ「読書の広場」では、本の活用や読書日常化を促すつくりになっている。</p> <p>エ 複合単元になっていて学びが深まるようになっている。</p>	<p>ア 多様なジャンルの作品が扱われていて、題材も身近なものが多い。</p> <p>ウ 多様なジャンルの読書教材が載っていて、多くの図書が紹介されていて読書への興味が高まるようになっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 身に付ける資質・能力を「言葉の力」として明示している。</p> <p>ア 児童のノート例や対話例など具体的にわかりやすい。</p> <p>イ 3ステップの構成がわかりやすい。</p>	<p>ア 発達段階に考量した構成となっている。</p> <p>イ 単元とかかわりのある語彙を増やす構成になっている。</p> <p>ウ 他教科との横断的な学習内容が取り扱われている。</p>	<p>イ 学びの流れが一目でわかるよう工夫されている。</p> <p>ウ 巻頭に前年度に学習したことも載せられていて系統性を捉えやすい構成になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 促音・拗音の小書き文字が小さく、判別しやすい。</p> <p>ア 単元扉に大きな写真が載っていて興味を持たせる工夫がされている。</p> <p>イ シンプルなレイアウトや配色がよい。</p>	<p>ア 色だけでなく形でも判別できる紙面の工夫がされている。</p> <p>イ 文学教材は原点を尊重し、そのままの表記が使われている。</p> <p>イ 挿絵が多くわかりやすい。</p>	<p>イ 挿絵が鮮やかな色彩で描かれていたり、臨場感あふれる写真が載せられたりしていて興味が高まる。</p> <p>ウ 色だけでなく線種にも工夫されていて見やすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 他教科との関連的な指導ができる教材や題材を取り上げ、カリキュラム・マネジメントに対応しやすい。</p> <p>ア 持続可能な社会を創るために考え、行動する力を養えるような単元を設けている。</p>	<p>イ 全学年上下巻になっていて児童への負担が少ない。</p> <p>イ 巻末付録が充実している。単元で学んだことや、その場に応じた言葉使いなどがわかりやすくまとめられている。</p>	<p>イ 教科書のための書下ろし作品が児童の心に残るよいものが多い。</p> <p>イ 2次元コードを読み取ることで、動画で確認でき、児童にとってわかりやすく、興味をもたせやすい。</p>

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 硬筆の中から見出した課題を毛筆の学習で解決し、その成果を硬筆に生かせる流れになっている。</p> <p>エ 古典などの文字文化に触れる「文字といっしょに」を設けている。</p>	<p>イ カタカナやひらがな教材を取り上げ、各学年に適した内容となっている。</p> <p>ウ 国語の「言語活動」や他教科の「どの場面」で生かせるのかがすぐわかる教材を豊富に掲載している。</p>	<p>ウ 今日的な教育課題への対応等が取り上げられている。</p> <p>エ 書写体操や整理体操により、正しい姿勢や筆記用具の持ち方の定着を図っている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 毛筆の学習だけでなく、日常の硬筆で学んだことを意識することができる。</p> <p>ウ 4コマ漫画が載せられており、日常生活と書写の学習を関連付けられるようになっている。</p>	<p>ア 習得した書写の力を日常生活に活用できるように教材を構成している。</p> <p>ウ 「ためし書き」と「まとめ書き」を比べることで1時間の授業の中で自らの成長に気づく構成になっている。</p>	<p>ア 文字の書き順や特徴に沿った運筆に重点が置かれている。</p> <p>イ 点画の種類、点画のつながり、「へん」と「つくり」が発展的に配列されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 「書写のかぎ」がわかりやすい。</p> <p>ア 利き手にかかわらず、文字が見えるように配置が工夫されている。</p> <p>イ 使われている色が少なく、学習に集中しやすい。</p>	<p>イ 姿勢図、用具の持ち方などがカラー写真で提示されており理解しやすい工夫がされている。</p> <p>ウ 左利きの児童への配慮や消しゴムの使い方写真も載っていてわかりやすい。</p>	<p>イ キャラクターを用いて「とめ」「はらい」などの表記がされており、発達段階に応じてわかりやすくなっている。</p> <p>イ 大筆、小筆、鉛筆の持ち方の写真が並べられていて見比べやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 手紙の書き方やはがきの書き方が取り上げられている。</p> <p>イ 二次元コードのコンテンツが豊富でわかりやすい。</p>	<p>ア 海外での手書き文字の様子も紹介されていて伝統的な文化や多様性を理解しやすい。</p> <p>ウ 低学年の巻末に水書用紙が添付されている。</p>	<p>ア 「絵手紙」を書くときに活用できる教材が扱われている。</p> <p>イ SDGs と関連した内容が記載されていて今日の社会問題への関心が高められるようになっている。</p>

種目名[社会] No. 3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 単元の構成と内容の取り上げ方について、項目ごとにまとまっているので内容を理解しやすい。</p> <p>イ 身近な生活にかかわる内容がかかっているため、児童の興味を喚起させやすい。</p>	<p>ア 歴史や年表などが多く、資料を用いた学習に取り組みやすい。</p>	<p>ア インタビューが多く、様々な産業で働く人の声に児童が触れやすい。</p> <p>イ 統計資料、イラスト資料、写真資料と様々な種類の資料が記載されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 内容が精選されているため、児童が調べる活動を多くとることができる。</p> <p>ア 6学年が歴史と政治・国際に分冊されていて児童の持ち運びの負担が減っている。</p>	<p>ア 時間ごとに「この時間の問い」が表記されているので、めあてを明確にして学習しやすい。</p>	<p>ア 見開きの中に複数の資料が載っているため、様々な観点から情報を読み取ることができる。</p> <p>イ 各単元ごとにまとめたノート例があり、児童が参考にしながら学習を進められる。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 写真や図が適切な量で、視覚から情報が入り、学習内容を理解しやすくなっている。</p>	<p>ア 地図や写真が大きいので、児童が絵や写真から学習の要点をイメージすることができる。</p>	<p>ア 見開きで比較しやすいようにイラストが掲載されている。</p> <p>イ 学習活動がページ下部に帯状に記載されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードが豊富にあるため、インターネットを利用した調べ学習ができる。</p>	<p>イ 「学びリンク」という二次元コードがあるため、学習に役立つ情報を得ることができる。</p>	<p>イ 二次元コードが豊富にあり、一人一台端末を活用した個別最適な学びに活用しやすい。</p>

様式第3号（第7条関係）

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立狛江第三小学校 学校長 荒川 元邦

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 都道府県統計が載っているので、問題解決がしやすくなっている。	ア 索引では児童の検索頻度が高い都市がカラー表記になっているため、調べやすい。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 地方ごとにページで分かれているので、より広い視点で調べることができる。	ア もくじの地方と地方の名物が並列して記載されているため、学習に関連性をもたせることができる。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 図や文字が大きく、非常に見やすい。	ア 色使いが淡く、文字が非常に見やすくなっている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 二次元コードがあるため、地図帳にない情報も得ることができる。	イ 二次元コードがあるため、地図帳にない情報を得ることができる。	

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 低学年では身近な題材から、高学年は文字と式を中心とした導入で、発達段階に合わせた提示がされている。</p> <p>ウ 「今日の深い学び」で思考力・判断力・表現力等の伸長を図っている。</p>	<p>ア 各単元の導入において、漫画や大きな絵で具体的な場面を例示して、課題を示している。</p> <p>ウ 「おうちで算数」がある。</p>	<p>ア 次時の学習へつながる疑問を「つながりの？」として吹き出しで示している。</p> <p>ア 算数の学びに必要な見方・考え方を「考え方モンスター」としてキャラクター化し、随所で示している。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元ごとに「たしかめよう」があり、算数の大切な見方・考え方を身に付けるための「つないでいこう算数の目」がある。</p> <p>イ 1年：スタートブックあり2冊 6年：1冊 2345年：上下巻</p>	<p>ア 単元末の「たしかめ問題」では、単元で使いたい見方・考え方を問う問題「見方・考え方をたしかめよう」が設けられている。</p> <p>イ 1年：スタートブックあり2冊 234 56年：1冊</p>	<p>ア 「計算のしかたを考えよう」単元が独立した単元として扱われている。</p> <p>ア 「倍」の概念を学習する内容を通常の単元とは別に特別単元として位置付けている。</p> <p>イ 12345年：上下巻 6年：1冊</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア まとめや、その授業で大切な見方・考え方が子供のキャラクターの発言として取り上げられている。</p> <p>ア 新しく習う用語は、太くゴシックで表現されている。</p>	<p>ア 新しく習う用語は、太文字で表現されている。</p> <p>ア 毎時の「めあて」がはっきりと書かれている。</p>	<p>ア 新しく習う用語は、太くゴシックで表現されている。</p> <p>ア めあてが、子供の言葉で、吹き出しで示されている。</p> <p>ウ 色合いが明るく目立つ印象を受ける。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 1年①スタートブックはA4サイズの大きさを文字が大きく、書き込みができる。</p> <p>ア Dマークがあり、タブレットから読み取り、学習を充実させられるようになっている。</p>	<p>ア 1年①スタートブックはA4サイズの大きさを文字が大きく、書き込みができる。</p> <p>イ ウェブコンテンツや2次元コードがある。練習問題の答えが2次元コードで示されている。</p>	<p>ア 安全指導や国際理解、環境問題等、学年に応じて例題がある。</p> <p>イ A4サイズで横幅が長い。</p> <p>イ デジタルコンテンツの該当ページにQRコードがついている。</p>

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 単元導入時に「どんな学習がはじまるのかな？」で身近な題材から算数の問題を提示している。</p> <p>ア 演算決定の意味理解にページを多く使用している。(小数のわり算など)</p>	<p>ア 既習事項や日常の問題を取り上げて、単元の導入の課題を示している。</p> <p>ウ 各単元の終わりの学びのまとめに「学びをいかそう やってみよう」があり、発展的に考えられる。</p>	<p>ア 上巻巻末に「学び方ガイド」が用意され、「学び方の4ステップ」と「算数で使いたい見方・考え方」が示されている。</p> <p>ア 新たな単元に入る前に「つぎの学習のために」で、既習事項の確認をしている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 毎時の適用問題、「ふりかえろう、たしかめよう」、「ステップアップ算数」は習熟を図る上で十分な量である。</p> <p>イ 156年：1冊 234年：上下巻</p>	<p>ア 毎時の「めあて」とそれに対する「まとめ」が示されている。</p> <p>ア 巻末に補充問題や挑戦問題があり、習熟度に応じて課題の量を調整できる。</p> <p>イ 1年：スタートブックあり2冊 234年：上下巻 56年：1冊</p>	<p>ア 毎時の「めあて」とそれに対する「まとめ」が示されている。</p> <p>ア 巻末の「算数マイトライ」が、学習状況に応じて取り組めるようになっており、内容が充実している。</p> <p>イ 1256年：1冊 34年：上下巻</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 「はてな?」「なるほど!」では、子供の吹き出しで問いやまとめが示されている。</p> <p>ウ 紙面がシンプルで、色合いが暗色系で落ち着いた。</p> <p>ウ 巻末に学びの手引きとして、用語・記号・用具の使い方などがまとめられている。</p>	<p>ア 練習問題は字の大きさが小さめである。</p> <p>ア 3年生以上で関係図が記されており、分かりやすい。</p> <p>ウ 価値づけたい数学的な見方・考え方にマーカーが引いてあり、分かりやすい。</p>	<p>ア 大事な言葉はゴシックで目立たせている。</p> <p>めあてとまとめに同じ色がついていて分かりやすい。</p> <p>ウ 索引に英語も併記され、外国語との関連が図れるようになっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 枠が設けられ、書き込みやすくなっている。</p> <p>イ まなびリンクにつながる二次元コードがついている。二次元コードでは、考え方の説明がある。</p>	<p>ア 1年①スタートブックはA4サイズの大きさと文字が大きく、書き込みができる。</p> <p>イ 二次元コードに題名がついている。プログラミングでは、スクラッチとオリジナルのコンテンツが用意されている。</p>	<p>イ 「レッツプログラミング」では、日常生活と関連する題材が取り上げられている。</p> <p>イ しおりのひもがついていて、どこを学習しているか分かりやすい。</p>

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 問題をつかむ場面がイラストで例示されていて、分かりやすく記載されている。</p> <p>ウ 単元末では生活場面や学術的な内容について、科学的な視点で示している。</p>	<p>ア 実験・観察の予想から計画を立て、観察や実験から結論を導く活動の流れを丁寧に扱っている。</p> <p>ア 児童の疑問を引き出すような効果的な写真を使って、導入するように工夫している。</p>	<p>ア 単元の初めに、「できるようになりたい」としてその単元で身に付ける力が示してある。</p> <p>イ 実験を行う際の注意を赤字で大きく分かりやすく示している。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 考察を考えるときに、結果をもとに考えられることを支援するイラストや文言がある。</p> <p>イ 単元末に、その系統の発展的な内容として、学術的な事柄や科学的な視点が記載されている。</p>	<p>ア 問題・予想・実験・考察・結論までの流れを、全学年一貫して取り上げている。理科の問題解決の過程を分かりやすく示し「理科の学び方」を明確にする構成になっている。</p>	<p>ア 教科書の最後に、各学年でどのようなことを学んだのかを冒険形式で振り返られるようにしている。</p> <p>イ 各実験で考察をするときに、結果とどのように比べて書くと良いのかのヒントの文が載せてある。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 問題解決の流れが視覚的に分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 子供のイラストが人権に配慮されたものになっている。</p>	<p>ア 大きく鮮明な写真、シンプルな図を多用し、変化を明確にしたり児童の関心、意欲を高めるよう工夫している。</p> <p>イ 「注意」として赤で囲い、安全に実験を行うための注意を表記している。</p>	<p>ア 問題作り、予想、考察の場面で、どこまでできたのかをハートの数で表す工夫をしている。</p> <p>イ 実験ごとに注意することを、赤字で字体を変えて示している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 巻頭に、年間を通して学ぶ事柄を系統ごとに並べて表記している。</p> <p>ア 5年生「流れる水のはたらき」では、2016年の大雨に際の、狛江市付近（小田急線鉄橋）の多摩川の様子を記載している。</p>	<p>ア 多摩川の取り組みとして、「狛江水辺の楽校」の活動の様子を取り上げている。</p> <p>イ 実験・観察ごとに二次元コードがついており、使いやすい。</p>	<p>ア 各学年の単元ごとに、SDGsのどの目標につながるのかを示してあり、裏表紙に載せている。</p> <p>イ プログラミングの学習内容で、市内各校にあるマイクロビットを取り扱っている。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 問題をつかむ場面と結果、考察の場面でページを分けて、結果を次のページで確かめられるようにしている。</p> <p>ウ 単元の最後に資料として、発展的な内容の読み物が入っている。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。</p> </div>	<p>イ 巻末の「オッター資料室」では、ノートや観察記録の書き方、実験・観察の仕方などをまとめて掲載したり、二次元コードを読み取ると実験でつまずくところにヒントとなる動画があったりなど、配慮されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 見方、考え方のカギをマーカーで引いたように記載していて、大切な考え方を示している。</p> <p>イ 単元の初めと最後でどのように考えが変わると良いのかを例示している。</p>		<p>ア 「振り返り まとめノート」では、児童がまとめ方のイメージが湧くように工夫されている。</p> <p>イ 理科と日常生活が関連している話題やSDG sとの関連が紹介されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 実験・観察・結果・考察・結論のそれぞれで分かりやすい表や写真、図等が記載されている。</p> <p>イ 裏表紙に各学年の観察や実験を行うときの「安全の手引き」の記載があり、注意を促せるようにしている。</p>		<p>イ 観察や実験で注意すべき点について「注意」として赤字を使って目立つように表記している。</p> <p>ウ 子供のイラストが、人権に配慮したものになっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 巻頭で6ページにわたって、前学年で学んだこと、大切にしたい言葉、学習の流れ、ノートの取り方を示している。</p>		<p>ア 「流れる水のはたらき」では、多摩川の写真が掲載されている。</p> <p>イ 教科書がコンパクトで使用しやすい。</p>

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 四季の変化と町の様子が分かる イ 他教科とのつながり SDGs とのつながりが表示されていて理解しやすい。 ウ 多様性への配慮がある。	ア 季節の流れに沿った大単元構成になっている。 イ プレゼンテーション能力を育成するための工夫がされている。	ア 活動の必然性がよく見える展開になっている。 ウ 次の発展的な活動へつながるヒントとなる吹き出しが、示されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア スタートカリキュラムが充実している。 イ 児童の表情が見える写真が多く、児童の意欲を喚起しやすい。	ア 単元の導入で見開きの大きな写真や絵で児童の興味関心を高める工夫がされている。	ア 一つの活動単位を見開きページに収め、児童の願い→活動→伝え合い・振り返り→次の課題へと学びのつながりが分かる紙面構成になっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 具体的な掲示物や板書例、児童のつぶやき等が示されていて活動をイメージしやすい。	イ キャラクターが答えを示すのではなく、児童自身に考えさせるための投げかけを示している。	イ 単元の導入部分で、活動内容の中心について子供の言葉で表現することで児童が共感しやすい表記になっている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 実物大のイラストが載せてあり、生き物探しがしやすくなっている。	イ 児童が開きやすい製本で、写真や図版等が見やすい。	イ 今日的な教育課題に対応した内容が所々に盛り込まれている。

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 身近な生活場面の絵があり、児童が活動を自分の生活に近づけて考える工夫がある。 ウ 単元の最後にふりかえりにつながる言葉があり、発展的な学習につなげられるような工夫がある。	見本本の送付がないため、調査研究結果なし。	ア 身近な生活場面から、内容を展開している。 イ 他教科との関連が考えられている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 1つのページに文字や写真などの多くの情報が掲載されている。		ア 活動が一目でわかるよう小単元が見開きで完結している。 イ 全ての小単元に学び方のヒントが設定されているため、考え方や表現のバリエーションを広げられる。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ 活動の流れを順に追っていくと、児童が見通しをもって活動できるようになっている。 ウ 吹き出しで、児童の考えをたくさん例示している。		ア 楽しく興味をもって学習に取り組めるよう人気作家のイラストが、多く掲載されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 巻末の「学びポケット」に道具の使い方や調べ方などが掲載されている。		ア 「はるのなかまたち」等取り外せるカードがついていて、携帯して利用できるようになっている。

様式第3号（第7条関係）

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立狛江第三小学校 学校長 荒川 元邦

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ すべての単元構成が、導入―活動―深める―振り返りの構成になっていて一貫性がありわかりやすい。		
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 観察カードや地図などの活動例が多く児童が参考にしやすい。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア ICT コンテンツが豊富で導入や活動場面で動画を見ることで、活動のイメージや授業の理解度が深まる。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 巻末のカラー資料が充実している。		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 音楽づくりの題材が充実している。</p> <p>イ 巻末に英語歌曲を載せている。共通教材以外に歌い継ぎたい日本歌曲の掲載がある。</p> <p>ウ 子供の気づきを引き出すような表記が多い。</p>	<p>ア 様々なジャンルの中から選ばれている充実した歌唱教材があり、オリジナル曲も各学年にある。</p> <p>イ 全学年に歌い継ぎたい日本歌曲がある。</p> <p>ウ 学びを広げる、深める問いや、学習手順が載っている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 歌唱と器楽単体の扱いは歌唱の方が多い。</p> <p>イ 音楽づくりの内容が充実している。</p>	<p>ア 題材が複数領域を関連付けて構成している。</p> <p>イ 学びを生かしてそれぞれが思いや糸を持てるような表記がある。</p> <p>ウ 学習の見通しがもてる紙面構成である。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 白紙に楽譜が載っているのを見やすく、写真も鮮明。</p> <p>イ 共通教材では特に、歌詞の情景に合った写真上に大きめに歌詞が載っている。</p> <p>ウ ねらいにかかわる音楽を形づくっている要素が載っている。</p>	<p>イ 歌詞の情景を想起できる写真、楽器の写真が大きく掲載されている。</p> <p>ウ 何を学ぶかがアイコンで掲載され、評価の視点ともつながっている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア SDGs を意識して設定されたページがある。</p> <p>イ 学習に役立つ二次元コードがある。</p>	<p>ア SDGs との関りに関するページや、道徳や人権教育に配慮している項目がある。</p> <p>ア タブレット活用のコンテンツがよい。</p> <p>イ 色覚特性の違いが学習内容に影響を与えないよう表記に配慮がされている。</p>	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 内容の連続性をもって、学習するよう工夫されているところもある。	ア 同じ内容が続かないように工夫されている。 イ 毎回、盛り込まれている鑑賞は、注目すべきヒントが書かれている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 学習の進め方⇒各領域の内容・題材⇒つながら造形⇒学びの資料と構成されていて、特に学びの資料コーナーは参考資料として工夫されている。 イ 分量的にも問題点はなく適量であり、写真やカラーのイラストなど視覚的にも工夫が見られる。	ア 教科書の使い方⇒各領域の内容・題材⇒教材と用具の引き出しと構成されていて、合間に楽しいコーナーなどが盛り込まれている。 イ 分量的にも問題点はなく適量であり、写真とイラストでわかりやすく説明されている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 愛らしい3つのキャラクターを使用している。写真や子供の吹き出しなどもわかりやすい。	ア 児童の様子がわかりやすく、参考資料として使いやすい。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 季節に応じた内容で、地元の美術館に導く紹介もある。 イ SDGS について意識させている点は、特徴的である。	ア 季節に応じた内容で、地元の美術館に導く紹介もある。	

種目名[家庭科] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 5年生から持続可能な社会やSDGsを意識し、お金の使い方や買い物について学ぶ単元が設定されている。</p> <p>ウ 単元の終わりに「深めよう」の記載があり、学んだことを生かして取り組めるようになっている。</p>	<p>ア 生活を見つめる身近な内容が多い。</p> <p>イ イラストを通して理解ができるように構成されたページが多い。</p> <p>ウ 工夫や発展的な内容は紙面上は少ないが、二次元コードを読みこむことで確認できる。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア ステップ1「課題発見」ステップ2「課題解決・実践活動」ステップ3「評価・改善」で単元が構成されている。</p> <p>イ 巻末に「調理実習技能」と「製作実習技能」を大きい写真で紹介し、児童が実態応じて確認できる。</p>	<p>ア ①気づく・見つける ②わかる・できる ③生かす・深める の流れで単元が構成されている。</p> <p>イ 児童の生活に密着した内容が多く、自分の生活に活かすことができる。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 写真、イラスト、図が多く、作業や活動の流れが分かりやすい。</p> <p>イ 二次元コードを読み取ることで、教科書の内容が動画で確認できる。ワークシートも出てくる。</p>	<p>ア 見開き2ページで構成され、学習の流れや手順が分かりやすいページが多い。</p> <p>イ 調理の工程やミシンの使い方を1工程ずつ写真と説明で紹介していて分かりやすい。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 家庭や地域を扱う単元が設定されている。</p> <p>ア 日本の伝統に触れるコーナーがあり、市の施設等が活用できる。</p>	<p>ア 伝統建築としてかやぶき屋根を特集しており、市の施設が活用できる。</p> <p>ア 地域の人とのかかわりを扱う単元があり、コミュニティスクールの活動につなげることができる。</p>	

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 絵や写真、グラフが大きく見やすい。量が多すぎない為、児童の気づきや発言、考えをもとに授業を構成しやすい。	ア 学年のまとめのページがあり、学習内容の定着が図られている。 ア スマートフォンやパソコンが体を与える影響や使い方についてのページが充実している。	ア 学年の学習初めに、トップアスリートの幼少期のインタビューが掲載されていて、学習意欲が期待できる。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 単元の初めの「気づく・見つける」のページは、大きな写真や絵で構成されており、学習内容をじっくり「自分ごと」として考えたり捉えたりできる内容となっている。	ア 「つかもう」のあとに「ここで学ぶこと」という学習課題が設定されており、学習に入りやすい。	ア 思いや考え・まとめが記入でき、枠の大きさも適切で書き込みやすい。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 文字が大きくて見やすく、大切な言葉太字になっていてわかりやすい。 ア 書き込みの枠が広く大きく、記入しやすい。 イ 絵や資料等、適度なスペースがあり、詰め込みすぎでならず、見やすい。	ア 色の工夫があり見やすい。 ア 文字がはっきり大きく読みやすい。	ア 大切な言葉が太字になっていてわかりやすい。 ア 絵やイラストの色や大きさに工夫があり、見やすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 二次元コードが多く、SDG s との関係が理解できたりワークシートや関係資料とリンクしたりしてよい。	ア 二次元コードで、SDG s との関係が理解できたりワークシートや関係資料とリンクしたりしてよい。	イ 二次元コードで動画やワークシート、関連事項や保健クイズとリンクして使いやすい。

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 自分のことや身の回りのことを振り返るチェック欄が多く設定されており、自分事として捉えやすい。	ウ プロスポーツ選手の食事や生活習慣、宇宙飛行士の運動等、児童の興味関心を引く内容が紹介されている。	ア 子どもの予想や考えをじっくりと引き出す問いや課題のある構成となっており、思考判断を深められる内容となっている。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 項目が多く情報量があって、知識をたくさん得られたり、思考を深めたりできる。	ア 「見つけよう」のあとに「学習の課題」が設定されており、学習に入りやすい。	ア 単元初めに絵や写真が大きく載っており、そこから児童自らが考え、学習課題へとつなげていく構成になっていて、自分事として学習を捉えられる。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア キーワードが太字ではっきり表記されており、分かりやすい。	ア 児童の書き込みの枠が大きく広くとられており、書き込みしやすい。	ア 課題や問いの文章が太字になっていて、学習課題を把握しやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 二次元コード付きで動画や関連事項とリンクできる。	イ 二次元コードで、動画で理解できたり関係資料とリンクしている。	ア 二次元コード付きで、関連資料や動画、ワークシートとリンクしている。

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 二次元コードがあり、音声を聞いたり、動画を見たりすることができる。</p> <p>イ 文字を追いながら聞いたり、聞いたものを写して書いたりできる。</p> <p>ウ 世界の文化の映像教材がある。</p>	<p>ア 「聞くこと」に十分に慣れ親しんだ後、「話すこと」「書くこと」ができる。</p> <p>イ Let' s Write で自分の事を書くことができる。</p> <p>ウ 世界の文化を紹介するページがある。</p>	<p>ア 質問内容がシンプル。</p> <p>イ Let' s Listen &Read の文章を聞き、英文を書き写すことができる。</p> <p>ウ 日本や世界の文化理解に関する内容が盛り込まれている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア Small Talk で会話の内容が記載されている。</p> <p>イ 発表に関連する表現例がある。ペア活動やグループ活動で会話ができる。</p>	<p>ア Small talk のテーマが各ページに書いてあり、活用できる。</p> <p>イ 友達と関わりをもちながら、課題解決する取り組みがある。</p>	<p>ア Let' s watch, listen, speak, talk などそれぞれ適量の問題が設定してある。</p> <p>ア 单元ごとのゴールが設定されてる。</p> <p>イ 友達同士でコミュニケーションを取れるような課題がある。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 活動の種類をマークで示している。指示が端的である。</p> <p>イ 適宜絵や写真が入っている。淡い色が多く、見やすい。四線の第二線と第三線の間隔が広い。</p>	<p>ア 読みごたえのある文字量で説明が記載されている。</p> <p>イ 淡い色合いで刺激が少ない。四線の第二線と第三線の間隔が若干広い。</p>	<p>ア 文字が多過ぎず、イラストのヒントを見ながら課題に取り組める。</p> <p>イ カラフルなイラストが多く、会話をする際のポイントになる。</p> <p>イ 4線の2～3線目が若干広め。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア デジタル教科書を項目ごとに活用でき、映像資料が充実している。</p> <p>イ 単語やセンテンスが四線に載っている。</p>	<p>ア 5年生では友達や身の回りのことを題材に、6年生では外国の人や文化を題材に学べる。</p> <p>イ A4サイズ。別冊でワードブックがついており、四線上にワードが載っている。</p>	<p>イ My Dictionary という、表現や語句をまとめたワードリストがついている。語句の意味を確認したり、既習事項を復習したりするのに役立つ。</p>

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 基礎的な内容で構成されている。</p> <p>イ 書くことよりも聞く・話す活動が多い。</p> <p>ウ SDGs や世界の動物の単語などの情報が載っている。</p> <p>エ 世界の物語の簡単な英訳が載っている。</p>	<p>ア [Let`s watch] [Let`s listen] [Let`s try]の流れで構成させている。</p> <p>イ 発音のアドバイスが記入されていたりしている。</p> <p>ウ 外国の文化について紹介されている。</p>	<p>ア Activityのコーナーがあり、尋ね合い、伝え合いをするようになっている。</p> <p>イ 音声と文字を関連させて復習することができる。</p> <p>ウ 世界の文化や人物の情報が載っている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各単元のゴールが示されている。</p> <p>イ ペア活動が各単元に用意されていて、指示の内容も分かりやすい。</p> <p>ウ 各単元の終わりに復習のページが用意されている。</p>	<p>ア スモールステップで学習が進められる。</p> <p>イ 班活動やペア活動が多く、協働的な学習が可能である。</p> <p>ウ 一単位時間の学習量が適切であり、学習内容がわかりやすい。</p>	<p>ア ペアやグループでの活動場面が多く、協働的な学習を意識している。</p> <p>イ 学期末のTRYはパフォーマンステストに使い、コミュニケーションポイントも載っている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 巻末の単語一覧は、すべての単語が4線の上に書かれている。</p> <p>イ 写真や、4年生までの”Let`s try!”に似た図や構成が多く、親しみをもって取り組める。</p>	<p>ア 日本語の説明が簡潔で分かりやすい。</p> <p>イ カラーのイラストや写真入りなのでイメージをもちやすい。</p> <p>ウ 一単位時間の学習内で、使われる英語や英文の量が適切である。</p>	<p>ア 文字の分量は少なめで見やすい。物語も短い文で書かれている。</p> <p>イ イラストや写真がふんだんに使用されており、色が目に優しい。第2線と第3線の感覚がやや広い。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア シールや付録がついている。</p> <p>イ 各単元に歌やチャンツが用意されている。</p>	<p>ア 巻末に載っている英単語集が小冊子になっている。英単語がカテゴリーごとに分かれていて見つけやすい</p> <p>イ デジタル教科書を個人で活用できる。イラストで[Can do]がわかる。</p>	<p>ア 巻末に各unitで活用できるカードがついている。</p> <p>イ Activityの「書く」コーナーは、自分のことや自分の考えを含めて書くようになっている。</p>

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 実際にいた人物を扱う内容が多い。</p> <p>イ 教材が児童にとって身近な内容になっているものが多い。どの学年にもいじめ問題や自己肯定感の向上についての内容が取り上げられている。高学年には、情報モラルの内容も含まれている。</p>	<p>ア 目次では、「特に大切にするテーマ」「問題解決力を養う教材」「体験しながら考える教材」に特別なマークが付いている。</p> <p>イ 他教科・領域との関連ができるよう、一覧にまとめられているため、分かりやすい。</p>	<p>ア 全ての内容項目がまんべんなく入っている。特にD項目「生命の尊さ」は教材数が多く設定されている。</p> <p>イ 教材に合わせた「コラム」がいくつか掲載されていて、児童の興味関心を惹く。</p> <p>イ 絵本の題材が入っており、他の本も読んでみようかなと思うきっかけになる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各学年に相応した分量である。</p> <p>ア 人間理解、価値理解、他者理解ができる内容構成になっている。</p>	<p>ア 題材の最後には、「かんがえよう」「ふかめよう」が入っているため、展開の前段・後段で使用できるよう構成されている。直接振り返りを書き込むことができる。</p>	<p>ア 各学年の発達段階にちょうどよい分量になっている。</p> <p>ア 「まなびのきろく」が最後のページにあり、振り返りができる。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 意味が難しい言葉については、文末に意味が掲載されている。</p> <p>イ 挿絵が現代風になっており、見やすく、分かりやすく、親しみやすい。</p>	<p>ア イラストが大きく、表情が分かりやすい。</p> <p>イ 資料で扱った国の様子が分かる写真を掲載しており、低学年にも分かりやすい。</p>	<p>ア 挿絵の色が落ち着いた。</p> <p>イ 高学年でも挿絵や写真が大きく、内容を捉えやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ウ 教材の最後に「考えよう」として主発問や振り返りになりえる発問、「つながる・広がる」でさらに学習をふかめることができるコンテンツがある。</p>	<p>イ まなびリンクを活用することができる。</p> <p>イ SDGs と関連する題材が5つある。</p> <p>ウ 学習に役立つ情報を二次元コードから見ることができる。</p>	<p>ウ 紙の色がクリームかかっている、目に優しい。</p> <p>ウ 「考えよう・話し合おう」「つなげよう」といった視点が示され、教員にとって授業を展開しやすい。</p>

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 有名資料が多く掲載されており、児童の思考を深めるのに最適である。</p> <p>イ 二次元コードが付いていて、タブレットで読み取ると、学習の参考になる資料を見たり使ったりすることができる。</p>	<p>ア 身近な題材が多い。</p> <p>ウ 教科書の始めに、自分の考えのまとめ方、話し合いの仕方など学びの進め方を示し、多様な見方ができるように工夫されている。</p>	<p>ア 命、多様性、キャリア教育、情報モラル、いじめ防止など豊富なテーマに対応した教材を扱っている。</p> <p>イ 今を生きる人物や記憶に新しい題材を取り上げている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア どの資料にも「考えてみよう」「見つめよう・生かそう」があり、授業を構成させるのに役立てることができる。</p> <p>イ 最後のページに「学習内容一覧」があり、他教科とのつながりが分かりやすい。</p>	<p>ア 読み物教材は、ほとんどが見開き2ページ程度に収めて掲載されている。</p> <p>ア 単元ごとに、「見つけよう→考えよう→まとめよう→ひろげよう」の構成になっている。</p>	<p>ア 各学年の発達段階に合わせた分量になっている。</p> <p>ア 低学年ではAの項目が多く、高学年では、Cの項目が多いなど、学年に合った内容の取扱いが増えている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア タイトルの上に道徳の価値項目A～Dに分類したマークが書いてあり、何について学ぶ資料なのか視覚的に分かりやすい。</p> <p>イ 表紙が学習する子供の写真である。</p>	<p>ア ユニバーサルデザインフォントとカラーバリアフリーを採用しており、ユニバーサルデザインに配慮している。</p> <p>イ はじめに登場人物の名前とイラストを掲載して、分かりやすくしている。</p>	<p>ア 教材を読みたくなるようなキーフレーズや色分けしたマークあるなど視覚的に分かりやすい。</p> <p>イ ユニバーサルに配慮した字体やイラスト、写真が使われている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 付属で「道徳ノート」が付いていて、教員の授業準備の負担が少なくなる。</p> <p>ア 「SDGsで考えよう」というページがあり、道徳の学習をSDGsと結び付けて考えることができる。</p>	<p>ウ 学習した日付と、自分の気持ちや考えを記録できる「学びの足あと」が付属されている。</p> <p>ウ 二次元コードが掲載されており、教材に関わる資料を見ることができる。</p>	<p>ア 指導書にはICTを活用した指導案が多数掲載されている。</p> <p>イ デジタル教科書も利用も可能である。 (児童用・教師用)</p>

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 現代的諸課題に関連の深い教材を数多く取り上げている。</p> <p>イ 「言葉の力を集めよう」で1年間の学習を一覧にしており、「言葉の力」を振り返ることができる。</p>	<p>ア 学習の見通しがもてるように学習の手引きを示している。</p> <p>イ 身の回りの課題を取り上げており、主体的に学びに取り組みやすい。</p>	<p>ア 個別最適な学びと協働的な学びを生かす教材・単元が選ばれている。</p> <p>イ 全学年に「創作」が入り、児童が意欲をもちながら表現しやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>イ 「見通す」→「取り組む」→「ふり返る」の3ステップで学習が構成されていて見通しをもちやすい。</p>	<p>ア 各学年の発達段階に応じて、系統的に題材を設定している。</p> <p>イ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」で効果的に展開する単元を設定している。</p>	<p>ア 単元の直前に練習になる内容が組み込まれており、身に付けさせたい力の定着を図りやすい。</p> <p>イ どの学習も見通しをもつ導入となっており、学び方が分かりやすい。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 特殊音節や助詞の指導法「多層指導モデルMIM」を取り入れ、小書きの文字を一回り小さくする工夫がされている。</p> <p>イ 動画や音声の二次元コンテンツを多く取り扱っている。</p>	<p>ア 巻末に「文型・話型」が一覧で示されており、児童が既習事項を確かめやすい。</p> <p>イ 既習事項に合わせた感じの配列を示し、学びやすい。</p>	<p>ア 巻頭に目次と学び方、領域別単元名が表記されており、1年間の学習の見通しをもちやすい。</p> <p>イ UD フォントやカラーユニバーサルデザインが採用されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 教科書単元と連動した二次元コンテンツを豊富にそろえている。</p> <p>イ 他教科等や地域との関連が図れる教材や題材を取り上げている。</p>	<p>ア 二次元コードで関連する情報を見ることができる。</p> <p>イ SDG s、ESD に関連する教材が取り上げられている。</p>	<p>ア 児童も教員もICTを活用できるようなコンテンツが多い。</p> <p>イ SDG sに関連するテーマが幅広く取り上げられている。</p>

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 「書写のかぎ」に「左はらい」や「右はらい」など系統的に整理した学習事項を示している。</p> <p>ウ 文字文化を紹介するコラムが充実していて学びを広げることができる。</p>	<p>ア 毛筆教材は各学年9～11 網羅的に扱っている。</p> <p>イ 各学年の書き初め教材は、漢字かな交じりの文字を選定している。</p>	<p>ア 書き初めは、止め、はね、はらい、折れ、曲がりなど各学年の指導事項に沿った文字が選ばれている。</p> <p>イ 毛筆は、漢字、かな、カタカナ、漢字、かな交じりの教材が網羅されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 硬筆、毛筆、硬筆の学習の流れとなっていて日常の学習につながりやすい。</p> <p>イ 3年以上の硬筆教材は2～3教材で配分を考慮した配列となっている。</p>	<p>ア 「レッツトライ」を毛筆学習の後に掲示して毛筆と硬筆を関連させている。</p> <p>イ 中学年では「筆使い」、高学年では「穂先の動き」などを学べるようにしている。</p>	<p>ア 毛筆はバランスを意識する教材、硬筆は他教科と関連付けた教材が選ばれている。</p> <p>イ 筆使い、組み立て、文字の配列など全学年系統立てて網羅している。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア アニメーションやシミレーションの二次元コンテンツがあり書き方が分かりやすい。</p> <p>イ 二次元コンテンツで用具の置き方、筆の使い方を確かめることができる。</p>	<p>ア 穂先の通りを朱墨で示しており理解しやすい。</p> <p>イ カラー写真を多用していて、姿勢、筆の持ち方などが一目で理解しやすい工夫がなされている。</p>	<p>ア 二次元コードを読み込むと筆使いを確認できる動画や関連する資料が見られ分かりやすい。</p> <p>イ フォントや書き順の色など随所にユニバーサルデザインが配慮されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 「生活に広げよう」のコーナーで学校生活に生かせる教材を多く取り上げている。</p>	<p>ア 各学年「手紙・はがき」教材が設定されているので、狛江市の絵手紙指導と関連させやすい。</p>	<p>ア 卒業までのカウントダウンカレンダーなど、リーフレットや新聞など他教科や学校行事と関連付けられるようになっている。</p>

種目名[社会] No. 3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 身近な生活や課題から始まっており、児童が自分事として学習が始められる。</p> <p>ウ 各単元に「ひろげる」があり、更なる思考を促す工夫がされている。</p>	<p>ア 大単元の導入—各小単元（つかむ—調べる—まとめる）の構成でできている。</p> <p>イ 見開きごとに、「つなげよう」の項目がある。</p>	<p>イ 身近なものについて登場人物同士の会話形式から活動につながるようになっていて、児童が考えやすい。</p> <p>ウ 「未来につなげる」のコーナーで自主的な学習を促す構成になっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 全体を集約したような学習問題の例示があるので、授業展開に生かしやすい。</p> <p>イ 「まとめる」のページにその単元で学んだキーワードがあり、まとめやすい。</p>	<p>ア 学習問題に対して「この時間の問い」として細分化された問いが示されており、段階を踏んで学習に取り組むことができる。</p> <p>イ 活動例のイラストが示されており、具体的にゴールを意識して活動できる。</p>	<p>ア 学習問題の例示が各見開きページに囲み書きされていて、分かりやすい。</p> <p>イ 話し合い活動や新聞などにまとめる学習につながっていて、児童が学習してきた内容を生かせる構成になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア どの学年も写真や図、グラフなどの資料が多く充実している。</p> <p>イ 学びのポイントがあり、児童は授業内に取り組むべきことを理解しやすい。</p>	<p>ア 活動の様子が理解しやすい写真が示されている。また、表やグラフなどの資料も多く、理解の助けになる。</p> <p>イ 児童の作品として字体やレイアウトが工夫されており、イメージがもちやすい。</p>	<p>ア グラフや表なども多く扱われていて、それをきっかけに学習問題を深めることができる。</p> <p>イ 調査活動やまとめの例示に使われている字体が手書き調で児童が想起しやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 4年生は、狛江市の社会科副読本と併せて活用することで、身近な地域の事柄として実感をもって学習に取り組める。</p>	<p>ア 中学年では、社会科副読本との併用を想定した内容となっており、教科書記載の知識を得ることができる。</p>	<p>ア 地理的な要素を踏まえた学習では、多摩川が身近にある環境を生かし様々な学習に関連付けることができる。</p>

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 都道府県統計が載っているので、問題解決がしやすくなっている。</p> <p>エ 二次元コードを読み取ると、地図帳内の問題の解答や、方位・縮尺・等高線の解説を動画等で見ることができる。</p>	<p>ア 日本全体と各県・各地方の詳細な地図や世界各国の相対的な位置などの地図、テーマ別の地図など、多様な視点である。</p> <p>イ 最新の情報が示されており、正確である。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア おおまかには、世界地図、日本列島の地図、地図の見方・使い方、日本の地方毎の地図、世界の大陸毎の地図、資料地図・統計表の順で構成されている。全102頁。</p>	<p>ア 日本、世界とも全体から詳細の順で示されており、理解したり探したりしやすい。中学年向けの内容も巻頭に示されている。</p> <p>イ 資料の情報量が多く、社会科の探究的な学習に役立つ。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア ふりがなや図、文字が大きく、非常に見やすい。</p> <p>ア イラストが多く使われており、どの地域でも指導しやすい。</p>	<p>ア イラストが添えられているため、視覚で理解しやすい。</p> <p>イ 色分けが明確である。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 東京都の学習で、23区のことを学ぶ際に、拡大地図があるため地域の様子を俯瞰しやすい。</p> <p>イ 二次元コードがあるため、地図帳にない情報も得ることができる</p>	<p>イ 各行事や名所・名産などが示され、実地学習や移動教室などの際に活用しやすい。</p>	

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 位取りの数が数字で表されている。	ア 文字のポイントが大きい。	ウ どんな考え方をういてきたかを振り返るページがある。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 確認問題では、何を目的としているのかを明示している。	イ 練習問題の答えが二次元コードで示されている。	ア 導入で身近な問題を取り上げている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 文章問題などに写真が用いられているので想像がしやすい。	イ 考え方の説明に分量を割いており、授業場面の絵を用いている。	ア 余白を有効に使い、説明の図が大きい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 配色がはっきりしている。	ア 1冊にまとまっている。	ア 絵と一緒にキャラクターが助言を言っているので考えやすい。 イ 形が正方形に近い形になっている。

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 位取りをお金を用いて説明している。ICT 機器の使い方が例示されている。	ア 二次元コードを読み込むと準備のため問題を解くことができる。	ア ノートにどんなことを書くとよいか具体的な例示がある。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア たしかめ問題に自己評価表がついている。	ア 二次元コードを読み込むとさらに問題を解くことができる。	ア ヒントや考え方が別欄に書かれている。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ まとめややり方の絵や図の背景が色付けされている。直線の引き方など写真が多い。	イ めあてとまとめが明示されている。問題の背景に色付けされている。	ア 単元の最後に、考え方の確認と間違いやすい問題が提示されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 大きな問題は太枠に囲まれている。書き込みやすくなっている。	ア 課題解決する場面では書き込む個所が確保されている。	ア 次の単元の確認問題が必ず入っている。

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア イラストで例示されているので、問題がつかみやすくわかりやすい。</p> <p>イ 「きけん」が赤い文字とイラストで示してあり目につきやすい。</p>	<p>ア イラストやキャラクターが話しているようになっており、実験のポイントや気を付けることがわかりやすい。</p>	<p>ア 単元の初めに、その単元で身に付ける力を示している。</p> <p>イ 実験を行うときの注意を大きく赤い字で示してあり分かりやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 結果をもとに考えられるように促すイラストがあり、考察しやすい。</p> <p>イ 単元末に、発展的な内容が記載されている。</p>	<p>ア 問題・予想・実験・考察・結論の流れを全学年で取り上げていて、理科の学び方を明確にしている。</p>	<p>ア 巻末に、その学年で学んだことを楽しく振り返られるようにしている。</p> <p>イ 結果から考察を書くときに、どこに注目すればよいかの記載がある。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 見出しがはっきりしていて、流れが分かりやすい。</p> <p>イ 登場する児童のイラスト等が、人権に配慮されている。</p>	<p>イ 「注意」を赤く囲んで示し、安全に実験が行えるように示している。</p>	<p>ア 自己評価をハートの数で表す工夫がある。</p> <p>イ 実験ごとに気をつけることを赤い文字で目立つように示している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 5年「流れる水のはたらき」に、狛江市付近の多摩川の様子が記載されている。</p>	<p>ア 6年生の環境に関する学習で、「狛江水辺の楽校」の活動が取り上げられている。</p>	<p>イ 教科書の縦の長さが短めでコンパクトである。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 実験・観察の結果がページをめくった状態で確かめられるようにしている。 ウ 単元末に発展的な読み物がある。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	ア 予想から計画を立て、結果から考察、結論を導く学習の流れを丁寧に示している。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「見方、考え方のカギ」を記載し、大切な考え方を示している。 イ 他学年とのつながりを示し、関連が分かりやすい。		ア 問題・予想・実験・考察・結論の流れを一貫して示している。 イ まとめノートを示し、まとめ方のイメージをもちやすい。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 実験のまとめ方が丁寧である。 イ 裏表紙に「安全の手引き」の記載があり、注意を促せるようにしている。		イ 実験ごとに気をつけることを赤い文字で目立つように示している。 イ 登場する児童のイラスト等が、人権に配慮されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 巻頭に前学年で学んだこと、大切にしたい言葉、学習の流れ、ノートの取り方を示している。 イ 随所に二次元コードがある。		イ 随所に二次元コードがある。

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
(1) 内容の選択	児童の表現や作品を載せて使いやすい。	単元を通しての振り返りから次の活動へとつながり、展開が問題解決型学習になっている。	児童の1年間の活動に沿った内容で、必要な情報が豊富に入っている。他教科との関連が所々に入っている。
(2) 構成・分量	単元ごとに導入・学び発展・振り返りの構成でつくられている。カリマネ、合科的関連的な指導がしやすいよう、ヒントら活動例が提示されている。	単元の導入は見開きの大きな写真や絵を使用し、児童の主体的な活動を促す工夫がされている	活動時間ごとに、見開きで学習の流れが分かるように構成されている。頁の最後に発展的な活動を考えさせる言葉が入っている。観察カードなどの児童の作品が多く掲載され参考にしやすい。
(3) 表記・表現	具体的な児童のつぶやきや作品が示され活動をイメージしやすい	「せいかつことば」が設けられ児童の語彙力向上や豊かな表現活動につながるよう工夫されている。	単元の導入部分で内容の中心など子供の言葉で表現することで活動への意欲につながる表記になっている。
(4) 使用上の便宜・その他	二次元コードで調べたい情報に入れるが、段階がある。	「がくしゅうどうぐばこ」に必要な知識や技能が掲載されている。	今日的な課題に対応した内容が所々に盛り込まれている。

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
(1) 内容の選択	単元の最後に振り返りにいながら言葉があり、児童が発展的な学習に向かえるような流れになっている。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	身近な生活場面から内容を展開していて、児童の共感を呼ぶ。国語、図工、道徳につながる内容になっている。
(2) 構成・分量	イラストや絵が分かりやすく、量的にもバランスがいい。		小単元が見開きになっている。すべての小単元に振り返りが設定されている。全ての小単元に学び方のヒントが設定されている。
(3) 表記・表現	吹き出しを使って児童の考えを多く例示し、活動の参考になっている。		使われているイラストが楽しい。できない子供を励ましたり、アドバイスしたりするような表現が盛り込まれている。
(4) 使用上の便宜・その他	巻末の学びのポケットに道具の使い方や調べ方などが掲載されている。		付録のカードが付いていて、持ち運んで活動できる。

様式第3号 (第7条関係)

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立 狛江第五小学校長 細谷 俊太郎

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	全国の四季折々の植物や行事が取り上げられ児童の興味をひきやすい。他教科との関連が紹介されている。		
<u>(2) 構成・分量</u>	資料の提示の仕方が工夫されていて児童が関心をもちやすい。観察カードや地図など活動例が多く参考にしやすい。		
<u>(3) 表記・表現</u>	見開きで資料の工夫がされて、児童が疑問をもちやすい。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	二次元コードの情報が図鑑なみに豊富で動画も多く入っている。		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 音楽づくりの題材が充実している。 イ 巻末に英語歌曲を載せている。共通教材以外に歌い継ぎたい日本歌曲の掲載がある。	ア 各領域のバランスがとれている。 ウ 学びを広げる、深める問いや、学習手順が載っている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 歌唱と器楽単体の扱いは歌唱の方が多い。 イ 音楽づくりの内容が充実している。	ア 題材が複数領域を関連付けて構成している。 イ リズムや旋律をつくる手順が丁寧で分かりやすい。 ウ 学習の見通しがもてる紙面構成である。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 作業の様子など写真が鮮明で想像が付きやすい。 イ 共通教材では特に、歌詞の情景に合った写真上に大きめに歌詞が載っている。	イ 歌詞の情景を想起できる写真、楽器の写真が大きく掲載されている。 ウ 何を学ぶかがアイコンで掲載され、評価の視点ともつながっている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア SDG s を意識して設定されたページがある。 イ フォントや配色がUDである。	ア SDG s との関りに関するページや、道徳や人権教育に配慮している項目がある。 イ 色覚特性の違いが学習内容に影響を与えないよう表記に配慮がされている。	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 立体、工作、絵、造形遊び、鑑賞がバランスよく精選されている。</p> <p>イ 隣のページで内容がリンクしているため関連させて指導が実施できるように工夫させている。</p>	<p>ア 一つ一つの題材ごとにどんなことを感じ、発見して欲しいのか丁寧に書かれている。</p> <p>イ アートカードの活用についての内容がわかりやすく紹介されている</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 写真や文字の分量が精選され、活動の過程（学びの過程）が明確である。</p> <p>イ 発達の段階に応じて学びが深められるように系統表が明示されている。</p>	<p>ア 3観点をさらに5観点に細分化し、育てたい力を明確化している。</p> <p>イ 活動中の写真を使って活動の過程（学びの過程）が明確である。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 3観点の中で、特に大切なめあてについて下線、朱書きされている。</p> <p>イ 準備から展開、振り返りまで教科書上で左上から右下へと工夫している。</p>	<p>ア 発想を広げる投げかけがあり、子供の活動を促す工夫がされている。</p> <p>イ 題材名の横にその活動で大切にしたいことのイメージ写真があり、授業の想像を共有できるように工夫している。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 年間を見通して図工で培う力の全体像が初ページに記載されている。</p> <p>イ 題材で使用するプラ材の削減、特別支援に配慮等、現代的な諸課題に対応。</p>	<p>ア 図画工作科を通して培いたい子どもの力について明記されている。</p> <p>イ 学びの積み重ねが系統的に配列、整理されている。</p>	

種目名[家庭] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	エ ゆで芋使用。アレルギー児童に配慮している。	イ ガスコンロの使用方法について詳細に示されている。 ウ ジャがいもの芽の危険性について示されている。 ウ 食物アレルギーの危険性について示されている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア お金の使い方が長期休業前に設定されている。	ア 調理の流れが丁寧に書かれているので、見通しがもてるようになっている。 ア 日本だけでなく世界のおやつが載っている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ウ 様々な野菜の切り方が載っていて、学習したことを生活に生かす際役立つ。 C-ア (イ) きれいになった部屋の写真もあり、苦手な児童にとってもイメージしやすい。	ア (イ) 整理整頓の手順について具体的な片付けが示されていて、自分に当てはまる方法を選択して実践できるようになっている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	学習内容がイラストと共にもくじに記されており、分かりやすい。UD◎でめくりやすい。2学年通しての学習もイメージしやすい。	二次元コード 子供が1人1台、タブレットを持っているので、必要なときに動画を確認することができる。	

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア ステップ1からステップ4まで段階を追って学習を進められる。</p> <p>イ 絵や写真の量が適切でグラフが大きく見やすい。</p> <p>ウ 児童の興味を引きそうな資料が掲載されている。</p>	<p>ア 単元のまとめのページがあり、学習内容の定着が図られている。</p> <p>イ 「つかもう」で児童の興味をひいてから学習に取り組めるようになっている。</p> <p>ウ 「もっと知りたい」のページで発展的な内容を扱っている。</p>	<p>ア 見開き2ページに1単位時間の学習がまとめられている。</p> <p>イ 「解説」「体育の窓」のコーナーで実技との関連も考えられる。</p> <p>ウ 「資料」のコーナーで発展的な内容が扱われている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア ステップ3の「深める・伝える」のページで自分の考えを書いたり友達の考えを聞いたりできる。</p> <p>イ 単元ごとに4つの構成になり学びがつながる。</p>	<p>ア 「ここで学ぶこと」という学習課題が設定されていることで学習に入りやすい。</p> <p>イ 単元ごとに4つの構成になっていて学習しやすい。</p>	<p>ア 感想や思い、考え、まとめが記入でき、枠の大きさも適切で書き込みやすい。</p> <p>イ 単元ごとに5つの構成になっていて学習しやすい。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 重要語句が太くなっていて見やすい。</p> <p>イ 絵や資料等が多く、適度なスペースがあるため見やすい。</p>	<p>ア 色の扱いが工夫されていて見やすい。</p> <p>ア 一つ一つの文章が簡潔になっていて読みやすい。</p> <p>イ 絵の分量が多く、見やすい。</p>	<p>ア 重要語句が太字になっていて、色枠でも囲われていて分かりやすい。</p> <p>イ よい例、悪い例の絵や写真が並べて掲載されているため比較しやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードが多く、SDGsとの関係が理解できたりワークシートや関係資料とリンクしたりしている。</p>	<p>ア 二次元コードが多く、SDGsとの関係が理解できたりワークシートや関係資料とリンクしたりしている。</p>	<p>イ 二次元コードで動画やワークシート、関連事項や保健クイズとリンクしていて使いやすい。</p>

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 自分に当てはまる項目に○を付ける内容があり児童の興味を引く。</p> <p>イ よい生活、よくない生活を比較し、体や健康に与える影響が示されている。</p> <p>ウ 「もっと考えよう課」にさらに深く考えるデータを載せている。</p>	<p>ア 箇条書きで例が示されていて、分かりやすい。</p> <p>イ 「科学のとびら」「まめちしき」が知識を身に付ける手助けになっている。</p> <p>ウ 選手や宇宙飛行士、医師のインタビューが詳しく載っている。</p>	<p>ア 子供の予想や考えを引き出す問が設定されていて思考判断が深めやすい。</p> <p>イ 「かがくの目」などで詳しく説明している。</p> <p>ウ 「ほけんのはこ」で興味を引く資料を載せている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 学習のめあてや手順を冒頭に載せていて流れがつかみやすい。</p> <p>イ 項目が多く情報量があって知識を多く得たり思考を深めたりできる。</p>	<p>ア 「見つけよう」のあとに「学習の課題」が設定されていて学習に入りやすい。</p> <p>イ 单元ごとに5つの構成になっているので分かりやすい。</p>	<p>ア 単元の初めに絵や写真が大きく載っていて学習に入りやすい。</p> <p>イ 单元ごとに3つの構成になっている。</p> <p>ウ 学習のステップごとに自分の考えを書き込める。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 重要語句が太字で表記されていて、分かりやすい。</p> <p>イ 絵や写真が多く、見やすい。</p>	<p>ア 重要語句が太くなっていて見やすい。</p> <p>ア 児童の書き込みの枠が大きくとってあり学習しやすい。</p>	<p>ア 重要語句が青く大きくなっていて見やすい。</p> <p>イ 絵や写真が大きく載っていて見やすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードで動画や関連事項とリンクしていて使いやすい。</p> <p>イ 教科書を収納できる箱があり、取り出しやすい。</p>	<p>ア 二次元コードで動画や関連資料とリンクしていて分かりやすい。</p>	<p>ア 二次元コードが付いていて関連資料や動画、ワークシートとリンクしている。</p>

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 聞く事には、表にヒントとなる単位が書かれている等、工夫が見られ、分かりやすい。</p> <p>イ Let's read & write のコーナーがある。</p> <p>ウ 各Unitの最後に、世界の文化に関わる問題がある。</p>	<p>ア Let's listen が1～4まであり、難易度がだんだん高くなっている。話す事ではLet's Play やTry で話す練習や会話ができる。</p> <p>イ 4技能がそれぞれ順良く</p>	<p>ア Let's listen, Let's speak のコーナーがあり、質問内容がシンプルで内容量も多過ぎず取り組みやすい</p> <p>ウ ところどころ、日本や世界の文化理解に関する内容が盛り込まれている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 段取り良く、課題解決的な活動を促す構成になっている</p> <p>イ 表に自分の考えをまとめて書け、友だちと意見を交換がしやすい</p>	<p>ア イラストや写真に合わせて、1ページの内容としては適量な分量になっている。</p> <p>イ 例文やイラストのヒントなどを見て、友達とのコミュニケーションが取れる。</p>	<p>ア part ごとに分かれていて、Let's watch, listen, speak, talk などそれぞれの技能について適量の問題が設定してある</p> <p>イ コミュニケーションの必然性が感じられる内容の工夫がされている</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 表記はシンプルで短く、分かりやすい。文章説明が長すぎず、理解しやすい。</p> <p>イ 写真やイラストが大きめで見やすい。</p>	<p>ア 説明文は短めで、指示がシンプルに受け取れる。</p> <p>イ 色味が抑えられていて、目移りしない工夫がある。イラストが小さめに描かれているところがあり、図のヒントが多い。</p>	<p>ア 文字が多過ぎず、イラストのヒントを見ながら課題に取り組める。</p> <p>イ カラフルなイラストが多く、ポイントを押さえるヒントになっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 巻末コミュニケーションカードが厚紙を使用していて丈夫な作りになっていて、デザインも色鮮やかで興味を引く。My Picture Dictionary がついている。</p>	<p>イ ワードブックがついている。</p>	<p>イ My Dictionary という、表現や語句をまとめた冊子がついている</p>

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	ウ 児童の生活に身近な話題設定となっている。	ウ 児童の生活に身近な話題設定となっている。	ウ 児童の生活に身近な話題設定となっている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 各単元で児童が興味を引くようなクイズが掲載されている。 イ 単元の始めに二次元コードで学習内容の映像や音声表現が再生できるようになっている。	ア ページが進むごとにスモールステップで学習が進むように構成されている。 ウ 各単元で使用する単語が挿絵と共に書かれている構成になっている。	ア 「TIPs」が学習のヒントになり、主体的に学習に取り組める構成となっている。 イ 二次元コードで学習内容の映像や音声表現が再生できるようになっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ 絵や資料写真が適度に掲載されており、児童がイメージしやすい。	イ 登場するキャラクターの背景が設定されており、児童の興味をひく。 イ 絵や資料写真が適度に掲載されており、児童がイメージしやすい。	イ 絵や資料写真が適度に掲載されており、児童がイメージしやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 「ふりかえろう」があることで、各単元の自己評価を確実に行うことができる。 ア 教科書の巻末にミニカードがあるので、活動の幅が広がる。	ア 「ふりかえろう」があることで、各単元の自己評価を確実に行うことができる。	ア 「Look Back」があることで、各単元の自己評価を確実に行うことができる。 ア 教科書の巻末にミニカードがあるので、活動の幅が広がる。

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 教材文の後に扱った人物の動画にアクセスすることができる二次元コードが掲載されている。	ア 百年以上前の偉人の生き方を扱った教材から近年活躍している人物の生き方を扱った教材、長く親しまれている教材から近年の話題を扱った教材まで、幅広い視点で教材を掲載している。	イ 児童にとって身近である学級内での出来事を取り上げた教材を多く取り入れている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「安心・安全」「いじめ」「情報モラル」「命」「自分」等についてユニット化され、複数の教材で主題に迫ることができるようになっている。	ア 「教材文で考える」「自分事として考える」「これからの生活にどのように生かすか考える」と学習の流れが示されている。 イ 「道徳で学習すること」「学び方」「学習の広げ方」をはじめに示している。	ア 教材の道徳的価値に迫るためのヒントとして、役割演技の仕方や思考ツールの使い方等が例示されている。 イ A4 サイズより一回り小さな作りになっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 教材文がゴシック体の太字で表記されている。 イ 内容項目とSDGsについて関連して考えられる構成になっている。	ア 教材文の下に言葉の意味を解説する欄を設けている。 イ ABCDの道徳科の内容ごとに色分けして示している。	イ 挿絵や写真が大きく扱われていたり、多く使われたりしている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 教材文の二次元コードを読むと、「朗読」「スライドショー」「デジタルノート」を使用することができる。	ア 教材文の二次元コードを読むと、教材文の解説を読むことができる。	ア 教材文の二次元コードを読むと、教材文の朗読を聞くことができる。

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 歴史上の人物や現在活躍している人物の資料など、幅広く取り上げられている。 エ 付録が3作品あり、児童の実態に応じて入れ替えることができる。	イ 教科書の初めに、道徳科の内容項目や学びの進め方(考えのまとめ方や話し合いの仕方等)について詳しく示している。 エ 題材ごとに、はじめに主題及び内容項目に関わる問いが掲載されている。	イ 児童が主体的に考え、議論できるような工夫された教材になっている。 イ 現代の人物や記憶に当たらしい題材を取り上げている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「道徳の学び方」「道徳のとびら」がどの学年でも最初にあり、道徳学習の道しるべとなっている。 ア 「考えてみよう」「見つめよう・生かそう」の構成で掲載されている。	ア 単元ごとに「見つけよう→考えよう→まとめよう→広げよう」の構成になっている。 イ 異学年間で関連している題材がある。	ア 各学年の発達段階に合わせた分量になっている。 ア A～Dの項目が満遍なく掲載されている。 (低学年はA項目が多く、高学年はC項目が多い)
<u>(3) 表記・表現</u>	イ ユニバーサルデザインフォントを採用しており、カラーユニバーサルデザインにも配慮している。 ウ 各題材のタイトル上に価値項目A～Dに分類したマークが示されている。	ア 題材の初めに登場人物の名前とイラストを示している。 イ ユニバーサルデザインフォントを採用しており、色鮮やかなイラストが多く掲載されている。	ア 読みたくなるようなキーフレーズや視認しやすく色分けしたマークなどが使用されている。 イ 教材に適した挿絵や写真があり、内容を捉えやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ウ 「学習内容一覧」に他教科との関連が示されている。 ウ 自由度が高く、SDGsと関連付けたページが掲載された「道徳ノート」が付属している。	イ SDGsや情報モラル、心の力の育成など5種類のコラムが掲載されている。 ウ 学習した日付と自分の気持ちや考えを記録できる「学びの足あと」が付属している。	ウ 二次元コード読み取り式のデジタルコンテンツが収録されている。 ウ 児童用及び教員用のデジタル教科書が利用できる。

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 定番教材だけでなく現代的視点で書かれた作品など、幅広く取り上げている。</p> <p>イ 語彙と文法に特化した単元を配置している。</p>	<p>ア 「うめぼしのはたらき」で、小段落のナンバリングや要点に赤線を引くことなどにより、「めだか」に入ったときに教科書に印をつけやすい。</p>	<p>ア SF やミステリーなどの多様なジャンルの作品を取り入れている。</p> <p>イ 言葉の宝箱を設定し、主に心情を表す言葉の学習が充実している。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 幼保小の接続がスムーズになるように1年生4月教材群のカリキュラムを工夫している。</p>	<p>ア 話すこと・聞くことでは、話すことから聞くこと、話し合うことに発展していくような構成になっている。</p>	<p>ア 各単元の重点箇所和重点を当てた構成になっている。</p> <p>イ 終末の言語活動につながる構成となっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 漫画による導入をすることで内容が捉えやすい。</p>	<p>ア 学習したことが実生活のどのような場面で役立つのか、イラストとともに分かりやすく明記している。</p> <p>ア 「すごろくトーク」では色分けを行い、視覚的に声の大きさについて理解できる。</p>	<p>ア 各単元の学習過程を明示し重点箇所を強調することで、見通しがもちやすく、身に付けたい力が分かりやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>		<p>イ 重点指導事項を目立つようにハイライト表示している。</p>	

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 硬筆から毛筆につながり、硬筆に戻ること で硬筆とのつながりが意識しやすい。	ア 多様な線種を取り入れ、運筆練習の充実 が図られている。	ア 毛筆で学んだ筆使いを硬筆に生かす項 目を用意することで、毛筆と硬筆のつな がりを意識できる。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 6年生では配列に重点を置いた構成と なっている。	ア 学習の進め方が明記されており、見通し をもちやすい構成となっている。 ア 暑中見舞いのはがきを書く時期に硬筆 単元が入っていて季節と日本の風習が 感じられてよい。	ア 文字の特徴を抑えた運筆に重点を置い た構成となっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ 児童にとって親しみを持ちやすいイラ ストを多く活用している。	ア 「りく」で余分な墨を落とすというイメ ージが動画であるのでわかりやすい。 イ 用具の準備の仕方がわかりやすい。 イ ポイントとなる筆使いが拡大図で表示 されており、分かりやすい。	ア 点線やイラストを用いて運筆を可視化 している。 ア 動画で書き方を確かめられる機能は指 示理解が難しい児童にはよい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>		イ 書写で学習したことが他教科のどの場 面で生かせるかが分かるようになって いる。	イ SDG s への取り組みと書写とのつながり を分かりやすく記載している。

種目名[社会] No. 3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア まとめのノートや新聞の書き方を詳しく示している。</p> <p>イ 単元を通して、解決していく問題を分かりやすく示している。</p>	<p>ア 単元ごとに考えていく出来事をはじめに示している。</p> <p>イ 学びの手引きを示し、児童の考えを助ける内容を掲載している。</p>	<p>ア 学習問題に対する児童の考えを例として、多く掲載している。</p> <p>ア 多くの都道府県の事例を扱っている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 教科書に出てくる小学生たちの例示が学習課題につながりやすい。</p> <p>イ 各単元ごとに「つかむ→調べる→まとめる→いかす」の構成になっている。</p>	<p>ア 次の時間に考える問題をページの最後に掲載している。</p>	<p>ア 各ページで文字数が多く、丁寧に説明している。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 問題解決の流れを色分けして、示している。</p> <p>エ 地図に斜線があり、色覚の児童にも配慮された工夫がされている。</p>	<p>ア 写真、図絵、地図、統計資料の扱いについてわかりやすい。</p> <p>イ 重要語句として、キーワードの欄を設けている。</p>	<p>ア イラストの色彩が鮮明で、文字が比較的大きい。</p> <p>イ 重要語句として、キーワードの欄を設けている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 6年は政治・国際編と歴史編に分けている。</p> <p>イ 二次元コードからワークシートをダウンロードできたり、インタビュー動画を見たりすることができる。</p>	<p>イ 思考ツールを使った学習問題の立て方、まとめの仕方を示している。</p>	<p>イ 二次元コードが様々なページ、様々な箇所にはばめられていて、各種ワークシートをダウンロードすることができる。</p>

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 地図のきまり・地図の使い方を漫画形式で説明して、親しみやすくしている。 エ 二次元コードを読み取ると、地図帳内の問題の解答や、方位・縮尺・等高線の解説を動画等で見ることができる。	イ 地図のやくそく・地図帳の使い方を大きい文字を使って説明している。 ウ 二次元コードを読み取ると、発展的な内容を学習できるようになっている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア おおまかには、世界地図、日本列島の地図、地図の見方・使い方、日本の地方毎の地図、世界の大陸毎の地図、資料地図・統計表の順で構成されている。全102頁。	ア 全132頁。 イ およそどの頁にも作業を伴う課題が示されている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	イ およそどの頁にも作業を伴う課題及び難易度が示されている。	イ およそどの頁にも作業を伴う課題が示されている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 表紙に光沢がある。	イ 表紙に光沢がない。	

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア ノートのまとめ方を詳しく例示している。</p> <p>イ 解決していく問題がわかりやすく示してある。</p>	<p>ア 学習問題に対する児童の考えの例が掲載されている。</p> <p>イ 学習の手引きがあり、活用しやすい。</p>	<p>ア 単元1時間目はわかりやすい漫画で内容を示している。</p> <p>イ 前年度の学習内容がまとめられており、振り返りやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元ごとに順序良く、発展問題へとつながっている。</p>	<p>ア 各ページ適量な文字数で、丁寧に説明してある。</p>	<p>ア 各単元の問題量が的確である。</p> <p>イ 発展学習のページ数も示してあり、学習がしやすい。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 色分けが適切で、見やすい。</p>	<p>ア 写真や図の量が適量である。</p> <p>イ キーワードが太字で見やすい。</p>	<p>ア 記号や挿絵がわかりやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードがついており、ICT 機器を使つての学習ができる。</p> <p>イ 教科書が上下に分かれていて、1冊が薄く軽い。</p>	<p>ア 二次元コードがついており、ICT 機器を使つての学習ができる。</p> <p>イ 1年間の学習内容が1冊にまとめられている。</p>	<p>ア 二次元コードがついており、ICT 機器を使つての学習ができる。</p> <p>イ 教科書が上下に分かれていて、1冊が薄く軽い。</p>

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア ノートのまとめ方を詳しく例示している。</p> <p>イ 解決をしていく問題が、分かりやすく示してある。</p>	<p>イ 学習の進め方が記載され、発展問題への導きがある。</p>	<p>ア ノートのまとめ方を詳しく例示している。</p> <p>イ 実生活に即した例がある。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 全単元で、丁寧な説明がある。</p> <p>イ 発展学習のページ数も示しており、学習がしやすい。</p>	<p>ア 各ページで文字が多く、丁寧に説明されている。</p>	<p>ア 各ページ、文字が適量で見やすい。</p> <p>イ 単元ごとに、順序だてられた構成になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 学習内容が色分けされ、見やすい。</p>	<p>ア 写真や図、色の量が適量である。</p> <p>イ キーワードが見やすく書かれている。</p>	<p>ア 図の解説が見やすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 実生活と学習内容がつながる記載がある。</p> <p>イ 1年間の学習内容が1冊にまとめられている。</p>	<p>イ 1年間の学習内容が1冊にまとめられている。</p>	<p>ア 学習に必要な教材がまとめられている。</p> <p>ア ヒントと答えが二次元コードで示されている。</p> <p>イ 1年間の学習内容が1冊にまとめられている。</p>

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 二次元コードが多数あり、ICT 機器を用いて、学習することができる。</p> <p>イ 実験で気を付けるべき内容が分かりやすい。</p>	<p>ア 二次元コードが多数あり、ICT 機器を用いて、学習することができる。</p> <p>イ 実験道具を手作りした写真があり、実験道具が揃っていないなくても、学習が進められる配慮がしてある。</p>	<p>ア 二次元コードが多数あり、ICT 機器を用いて、学習することができる。実験観察の方法など詳しく説明されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア まとめ、発展が詳しく表記されており、学習内容を普段の生活に生かすよう導いている。</p> <p>イ 児童の興味関心を引くコラムが掲載されており、生活と結び付けやすい</p>	<p>イ 予想に力を入れ、実験や観察の動機付けを行っている。</p> <p>イ 問題解決学習の流れで構成されている。</p>	<p>ア 単元末にまとめやすいよう工夫されている。(穴埋め方式になっている。)</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 余白部分を生かし、見やすくまとまっている。</p> <p>ア 写真が大きく見やすい。</p> <p>イ 問題解決学習の流れで構成されている。</p>	<p>ア 漫画やイラストを採用し、学習をより身近に感じやすい。</p>	<p>ア 写真をふんだんに活用している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ A4 サイズにまとまっている。</p> <p>イ 夏休みに合わせて研究のやり方が載っている。</p>	<p>イ A4 サイズにまとまっている。</p>	<p>イ 高さが B5 サイズで持ちやすい。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 観察や実験結果のまとめ方の手本が分かりやすい。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	ア 二次元コードが多数あり、ICT 機器を用いて、学習することができる。 ウ 単元の終末に読み物教材があり、発展学習へとつなげられる工夫がある。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 文章量が適量で簡潔にまとまっている。		イ 問題解決学習の流れで構成されている。単元導入時に、単元の流れが想像できるような問いかけがある。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 写真の量が多い。学習内容が日常生活のどこに役に立つのかなど、写真で示し、考えやすくしている。 イ 児童が実験で気を付けるべきことも拡大した写真で掲載されており、分かりやすい。		ア 写真と絵を選択して採用していて、分かりやすくなっている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 高さがB5サイズで持ちやすい。 イ 色遣いが優しい。		イ 高さがB5サイズで持ちやすい。 イ ノートの取り方が大きく表示されており児童がお手本にしやすい。

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 体験や「ずかん」の内容が児童の発達段階や興味に合っている。	ウ 発展的な学習が児童の発達段階に沿っている。また、活動例があることによって児童の活動が広がる。	ア 二次元コードで動画を視聴できるため、活動が難しい地域に住んでいる場合でも学習に触れることができる。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 表現活動が具体的で、児童にも指導者にも分かりやすく、無理のない内容になっている。	ア 教科書が時系列で進んでいくので、児童にとって季節感を捉えやすく、年間を通した指導の段階が分かりやすい。 イ タブレットを使った活動例が取り入れられている。	ア 教科書が單元ごとのまとめりになっているので、単元のゴールを見通した指導や活動ができる。 イ 活動ごとに「やくそく」があり、留意する点分かる。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア フォントやイラストが優しく、ユニバーサルデザインの視点で見やすくなっている。	ア 写真やイラストが大きく、1ページあたりの数が少なく、全体的に整理されすっきりしている。 イ 見開き1枚の写真のみで、児童からの自由な動機付けを期待できる。	ア 写真が多く、活動のイメージを捉えやすい。 イ 動機付けのページに単元のゴールがあり、見通しをもちやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 巻末の付録にそれぞれ二次元コードがあり、視覚的に児童へ提示するのによい。	イ 巻末の活動例が厳選されていて見やすい。	イ 巻末の付録が充実している。

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 観察カードや考え方を詳しく示している。 イ 多くの都道府県の写真を掲載している。 ウ 多くの野菜や生き物の写真を掲載している。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	ア 单元ごとに多様な考え方を引き出す絵を掲載している。 イ 多くの都道府県の写真を掲載している。 ウ 思考ツールやまとめ方を示している。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 单元ごとに「きづく→かんがえる→つたえる→ちょうせんする」の構成になっている。		ア 单元ごとに、学習内容を振り返る手助けになる項目がある。 イ 各ページの文字数を減らし、簡潔にまとめている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 写真を多用している。 イ 学習活動の流れを矢印で明示している。 ウ 学習用具を使う際の注意事項が大きく書いてある。		ア 絵や写真を多用している。 ウ 学習用具を使う際の注意事項が大きく書かれ、ウェブサイトで確認できる。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。 イ 他教科と関係する内容を提示している。		ア 巻末に学習に役立つ情報をまとめた取り外しできる事典がついている。

様式第3号（第7条関係）

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立狛江第六小学校 学校長 辻 勘 助

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 学習内容のまとめ方や児童の考えを例として多く掲載している。 イ 单元ごとに、内容につながるヒントがのっている。		
<u>(2) 構成・分量</u>	ア スタートブックの内容は、用紙のサイズを変えている。 イ 巻末に学習活動に関連する内容がまとめられている。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 写真を多用している。 イ 单元ごとに「わくわく→いきいき→ぐんぐん」の見出しをつけ、学習内容を分類している。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる場所もある。 イ 教科書のサイズが縦はB5、横はA4になっている。		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 音楽づくりの題材が充実している。 イ 題材からつないで学習できる。 ウ 子どもの気付きや思いを引き出すような問いの例が表記されている。	ア 各領域のバランスがとれている。 ウ 学びを広げる、深める問いや、学習手順が載っている。 ウ 思考・判断を促す問いがある。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 単体の扱いは歌唱の方が多い。 イ 音楽づくりの内容が充実している。	ア 題材が複数領域を関連付けて構成されている。 イ リズムや旋律をつくる手順が分かりやすい。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 作業の様子など写真が鮮明で想像が付きやすい。 ア 折り込み紙面が見やすい。 ア 写真が鮮明で想像が付きやすい。	ア 楽譜よりもイラストや文字による情報が多い。 ウ 何を学ぶかがアイコンで掲載され、評価の視点ともつながっている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア SDGs を意識して設定されたページがある。 イ 写真やイラストが多い。 イ フォントや配色がユニバーサルデザインである。	ア タブレットを活用できるコンテンツを掲載している。 イ 色覚特性の違いが学習内容に影響を与えないよう表記に配慮がされている。	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 表現活動と関連して、鑑賞の特設ページが設けられている。</p> <p>イ 図画工作の学習が社会とかかわる事例や取り組みを紹介するページが設定されており、SDGsにかかわる内容も扱われている。</p>	<p>ア 表現と鑑賞が一体化した題材が多く取り上げられている。</p> <p>イ 諸外国の作品をはじめ、古代から現代まで幅広い作品が取り上げられている。</p> <p>ウ 発想が広がるヒントがある。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 資質・能力を身に付けさせるためのめあてが各題材に設定されている。</p> <p>イ 作品に図版番号が付いており、指示がしやすくなっている。</p>	<p>ア 学年の系統が意識されており、つながりを感じられる題材が幅広く構成されている。</p> <p>イ 作品を見る視点について明確に示されている。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 授業の導入に活用できる動画が二次元コードで示されている。</p> <p>イ 各題材で共通したポイントが示されている。</p>	<p>ア 学習の流れが見えるように活動の場面ごとの写真が掲載されている。</p> <p>イ 端的な言葉で説明されているのでわかりやすい。また大切なポイントについて印がついている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 各学年の実態に応じて、図画工作から社会に繋がる特設ページがある。</p>	<p>ア タブレット端末の活用方法が提示されている。また、美術館がない狛江市なので作家の作品が多く紹介されていて活用できる。</p>	

種目名[家庭] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 絵や写真を入れながらわかりやすく実習の方法を説明している。</p> <p>イ 縫い物の作品例が、写真とともに工夫点などを入れてわかりやすく示されている。</p>	<p>ア 使う道具など、表になっていてわかりやすく、手順の方法がわかるようになっている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各単元にはいくつもの「資料」がついており、いろいろな角度から生活に興味をもてるようになっている。情報量が多い。</p> <p>イ 「プロに聞く」など、キャリア教育として興味をもちやすい内容が充実している。</p>	<p>ア 誕生から中学生までの成長の図示から家庭科の学習を見通せるように示されている。</p> <p>ア 学習のめあてが3段階で分かりやすく示されている。</p> <p>ア 「考えよう」「話し合おう」があり、何をすべきか明確に示されている。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 色使いが落ち着いていて、見やすい。</p> <p>イ 必要などころに、簡潔な絵や写真入りの説明があり、わかりやすい。</p> <p>イ チェック項目がついていて、活用しやすくなっている。</p>	<p>ア 文章の説明より、絵や図での説明が多く、子供たちに興味をもたせやすくわかりやすい。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードがついている。</p> <p>イ 色分け、インデックスがついていて使いやすい。</p>	<p>イ 二次元コードがついている。</p> <p>イ 色分け、インデックスがついていて使いやすい。</p>	

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 絵や写真が多くて見やすい。</p> <p>イ キャラクターの吹き出しに考えるヒントが示されている。</p> <p>ウ 児童の興味を引く資料が掲載されている。</p>	<p>ア インターネットについての内容も含まれているので、現代の問題にも学習できる。</p>	<p>ア 学習の流れが疑問から調べる構成で作られているため流れがつかみやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 学習の課題を毎時間見やすく示している。</p> <p>イ 单元ごとに「①気付く・見つける②調べる・解決する③深める・伝える④まとめる・生かす」の構成になっている。</p>	<p>ア まとめの内容がテストに似た問題になっているため、実際に自分がどこまでできるのかを確認できる。</p>	<p>ア 文字とイラスト・図の比率が5：5ほどになっているため読みやすい。</p> <p>イ 書く場所がコンパクトになっているため書くことが苦手な児童も書き辛さがない。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 重要語句が大きく見やすい。</p> <p>イ 図や写真が多く文字が少なめなので見やすくなっている。</p>	<p>イ すべてのイラストに同じキャラクターが登場するため、親しみがもちやすい。</p>	<p>イ 有名なスポーツ選手が載せてあるため児童の興味を引きやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードからサイトにアクセスできる。</p>		

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ イラストの下に関連のある文があるので理解しやすい。	ア 絵や図が多く興味をもちやすい。 イ 課題提示から解決までの流れがわかりやすい。 ウ 選手のインタビューや具体的・科学的データが詳しく載っている。	ア 絵や写真が多くて見やすい。 イ キャクターの吹き出しが学びの手引きとなっている。 ウ 「ほけんのはこ」と称し、科学的データを載せている。
<u>(2) 構成・分量</u>	イ イラストに余分な表記がなく、興味が散漫になりにくい。	ア 学習の課題を毎時間見やすく示している。 イ 单元ごとに「見つける」「調べる」「考える」「話し合う」「生かす」の構成になっている。	ア 1冊を通して共通したマークを使っている。 イ 单元ごとに「振り返る」「経験をもとに話し合う」「学びを生かす」の構成になっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 円グラフに数字が書いてあるため正確に資料を読み取れる。 イ 写真や図が等間隔に並べられているため情報の整理が容易。	ア イラストが鮮明で文字も見やすい。 イ 重要語句はサイトにアクセスすれば調べられるようになっている。	ア 重要語句が青く大きくなっていて見やすい。 イ 「かがくの目」「ことば」「つなぐ」などが知識を身に付ける手助けになっている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 表紙が2冊で一つの写真になるので、子供の興味がわく。	ア 調べ学習に役立つウェブサイトを紹介している。	ア 調べ学習に役立つウェブサイトを紹介している。

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 聞く・話す活動より、読む・書くが多く、応用的な話す活動が多い。聞き取った内容を日本語で記述させる箇所も多い。</p> <p>ウ 日本に関わり深いものが多く取り扱われているため、内容理解しやすい。</p>	<p>ア 聞く・話す活動の分量が多く、書くのは1単元につき約1文。</p> <p>イ 単元末に短い物語が入っていて、読みの活動ができる。</p>	<p>ア 聞く・話す活動がこまめに設定されている。</p> <p>ウ 国内の人物についての表現が多い。</p> <p>ウ 外国の文化などを紹介するページがあり、児童の興味をひきやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 学習の課程が毎単元同じような流れになっているため、児童が見通しをもちやすい。</p> <p>イ 書く指導の枠が丁寧に設定されている。</p>	<p>ア 各単元ゴールが明文化されている。</p> <p>ア 単語や文法を書くだけでなく、関係するものを線で結ぶ問題も多く含まれているため、答えやすい。</p>	<p>ア 毎回の授業ごとにめあてが明文化されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 4線が多用されていて、書く指導はしやすい。文字が大きく書かれているため、読みやすさと文字の誤認を無くす配慮がある。</p> <p>イ 図等の視覚情報が散乱していない。イラストが現代風に描かれているため、親しみがもちやすい。</p>	<p>ア 日本語の指示文が多い。</p> <p>イ 世界の子供の様子の写真が多い。どのページにも必ずイラストが入っているため、外国語を苦手とする児童でも苦手意識を無くす手立てがある。</p>	<p>ア 活動の指示の文章が短く、何をするのか分かりやすい。</p> <p>ア 別冊で単語帳があり、様々な単語や表現を確認できる。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 教科書自体がコンパクトにできている。</p>	<p>ア 1ページに載っている活動量が多い。</p>	<p>ア 読みの活動は短い物語で、応用として設定されている。</p>

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 基礎的な内容が多い。</p> <p>イ 書く活動よりも聞く・話す活動が多い。</p> <p>ウ 外国の写真などが使用してあり、外国についてイメージしやすい。</p> <p>エ 有名な物語の英訳が載っている。</p>	<p>ア 話すときの相槌の表現も無理なく紹介されている。</p> <p>エ 単元のまとめとして、世界の子供についての文章を読み、表現を復習できるページがある。</p>	<p>イ 文を読むときの、音の強弱が分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 1ページ目の世界地図は児童の最初の興味関心をもちやすい。</p> <p>エ 外国の物語が巻末に載っている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 巻末のワークシートやカードが充実しており、児童の課題解決を促しやすい。</p> <p>ウ 単元の復習のページが用意されている。</p>	<p>ア 各単元、同じような流れになっており、児童も学習のリズムがつかみやすい。</p> <p>イ 児童が興味をもちそうな話す活動の設定がされている。</p>	<p>ア 単元の中で、難易度が徐々に上がるようになっている。</p> <p>ア 巻末にある英単語カードが復習として活用できる。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 4年のLet's try! と似ている図や構成が多い。写真が多い。児童の知っているようなキャラクターが登場し、親しみをもちやすい。</p>	<p>ア 単元の扉絵でも単語を確認できる。</p> <p>ア 巻末に様々な単語や表現があり、児童の理解につながる。</p> <p>イ ページ内の情報量が適度に抑えられている。</p>	<p>イ 絵本のような図が多く、写真や図が大きい。テレビ等で見たことがあるような写真や絵が載せられているため、内容理解が容易である。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 6年の教科書でもゲーム活動が多く設定されている。</p>	<p>ア 巻末に英語の書き方の詳細なルールが記載されているので、書く指導で役立つ。1年の目標・振り返りのページがあり、学習にしっかり向き合える。</p>	<p>イ 日本語の指示やアルファベットの記載量が多い。</p>

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア オリンピアン（池江璃花子選手）を扱うことで、道徳的価値が鮮明になっている。</p> <p>イ 「つながる ひろがる」には、価値項目に関連する絵本が載っており、児童が図書室で借りて読んだり、教員が読み聞かせをしたりすることができる。</p> <p>ウ 教科横断的な視点が多く含まれており、児童が学習した後にも調べたり考えたりできる手引きが示されている。</p>	<p>ア 東日本大震災を扱うことで、より道徳的価値が鮮明になっている。</p> <p>ウ 他教科・領域との関連ができるよう、一覧にまとめられているため、分かりやすい。</p> <p>エ 単元ごとに振り返りチェック欄が設けられている。</p>	<p>ア いじめ問題にかかわる単元が多く扱われている。</p> <p>イ 最後のページにシールで「まなびのきろく」をすることがあり、児童の意欲を高めることができる。</p> <p>イ 児童が知っている作者の絵本から引用されたページがあり児童の興味関心を引きやすい。</p> <p>ウ 他教科・領域との関連ができるよう、一覧にまとめられているため、分かりやすい。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 「つながる・広がる」を単元の半分近く構成に入れている。</p> <p>イ 各単元の教材の中で考えてほしいことと、自分に立ち返って考えてほしいことが観点ごとに掲載されている。</p>	<p>ア 単元の最後に、三つの振り返りについて記入できる。</p> <p>イ 単元ごとに「考えよう→深めよう→つなげよう」の構成になっている。</p>	<p>ア 単元の最後に「考えよう・話し合おう」「つなげよう」を構成に入れている。</p> <p>イ 単元ごとに「考えよう・話し合おう→つなげよう」の構成になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 二次元コードを読み込むと、朗読だけでなく、紙芝居の動画も出てくる。</p>	<p>ア イラストが大きく、表情がわかりやすい。</p>	<p>ウ どの単元にも、音声の二次元コードがついている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ デジタルコンテンツを活用することができる。</p> <p>ウ 考えるためのツールが付属している。</p>	<p>イ まなびリンクを活用することができる。</p> <p>イ SDGs と関連する題材が五つある。</p>	<p>イ いじめ問題・消費者教育、共生社会、情報モラルなど、現代的な課題と関わる題材が豊富である。</p>

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア いじめ問題にかかわる単元が多く扱われている。</p> <p>ウ それぞれの立場に合わせた書き込みができるようになっており、多角的に考えられる。</p> <p>ウ 役割演技や話し合いの場面を具体的に入れている。</p>	<p>ア 情報モラルや震災についての項目が多く掲載されている。</p> <p>ア オリンピアン（高橋尚子選手、大日方邦子選手）や棋士（藤井聡太さん）を扱うことで、道徳的価値が鮮明になっている。</p>	<p>ア SDG s や情報モラル、LGBTQ など社会問題に即した項目が多い</p> <p>ア 実話に基づく話や実在する人物からのメッセージなどが多い。</p> <p>ア オリンピアン（内村航平選手）を扱うことで、道徳的価値が鮮明になっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア SDG s や教科横断的な視点が多く入っている。</p> <p>イ 道徳ノートが別冊にある。</p>	<p>ア 単元の最後に「考えよう」「まとめよう」「ひろげよう」の項目がある。</p>	<p>ア 内容によっては、はじめに、登場人物の挿絵が示されている。</p> <p>ア 単元の最後に「考えよう・ひろげよう」を構成に入れている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア ポスターなどを多く掲載しており、児童が実生活と結び付けて考えやすい。</p> <p>イ 二次元コードで音声コードを読むことができる。</p>	<p>イ イラストをメインに、吹き出しをつけてセリフが書いてある場面があり、子供たちにとって読みやすいものになっている。</p> <p>イ 思考ツールや話し合いの仕方など、思考の手引きが掲載されている。</p>	<p>イ 二次元コードがついていて、児童が興味をもちそうな動画を見ることができる。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードで資料を読むことができる。</p> <p>ウ 道徳ノートがついており、児童が1年を通して振り返りやすい。</p>	<p>イ へこんでも、立ち直る力を育てるための題材があり、今の子供たちに身に付ける必要がある価値項目を取り入れている。</p> <p>イ SDG s を考える題材がある。</p>	<p>イ 二次元コードで資料を読むことができる。</p> <p>ウ 学習に役立つ情報を二次元コードから見ることができる。</p>

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア SDG sをはじめ、情報化社会、防災・安全などさまざまな現代的諸課題に関連の深い教材を数多く取り上げている。</p> <p>イ 文法と語彙に特化した「言葉の相談室」という小単元を新設している。</p>	<p>ア 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p> <p>イ 言葉について考える教材を各学年に設定している。</p>	<p>ア 看板やパンフレットなど、身の周りにある媒体を取り上げ、それぞれの「読み方」について考える教材を設定している。</p> <p>ウ 様々なジャンルの読書への架け橋になる作品を各学年の冬休み前に位置付けている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 「話す・聞く」「書く」「読む」各単元で資質・能力を「言葉の力」として明示している。</p> <p>イ 「見通す」「取り組む」「ふり返る」という三つのステップを繰り返し学習し、「言葉の力」を獲得できるようにしている。</p>	<p>ア 単元扉を見ると重点指導事項が焦点化されており、児童が何を学ぶのかがわかりやすい。</p> <p>イ 「見通しをもとう」「ふりかえろう」のサイクルで構成されている。</p>	<p>ア 全ての単元が「見通しをもつ」「一人でじっくり考える」「みんなでよく考える」「ふりかえる」のサイクルで構成され、個別最適な学習と協働的な学習を取り入れられている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 入門期では、従来よりも促音・拗音の小書きの文字を小さくしている。</p> <p>ア 漢字の読みや送り仮名など、必要に応じてUD 書体を使用し、どの児童も読みやすいよう配慮している。</p>	<p>ア 違和感のある交ぜ書きをできるだけ避け、上位学年の漢字であっても、適宜振り仮名を使用して熟語で示している。</p> <p>イ 入門期は見開きごとに見やすく教材が構成されている。</p>	<p>ア 全学年・全ページにわたり、ユニバーサルデザインの観点で編集されている。</p> <p>ア 何が大切なのかが直感的に分かるよう、上段と下段の性格づけを明確にした紙面レイアウトになっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 6年では「「永遠のごみ」プラスチック」という説明文が掲載されている。2021年4月に「狛江市ゼロカーボンシティ宣言」を発出している狛江市と関連のある題材である。</p>		

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 硬筆・毛筆ともに児童の学びやすさを考慮した簡明な字形・書き方・筆使いとなっている。</p> <p>ウ 学習事項が日常、生活、他教科とどのようなつながりがあるか一覧で示されている。</p>	<p>ア 硬筆・毛筆教材の書風は穏健・中正を心がけており、児童が書きやすいものになっている。</p> <p>ウ 活字との違いを考え、手書き文字のよさを再認識できるようになっている。</p>	<p>ア 硬筆欄が新たに設けられ、毛筆で学習したことを硬筆に生かすことができる。</p> <p>ウ 「書写広げたい」の単元を新設し、国語や他教科、日常生活に書写で学んだことを生かせるようになっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 硬筆で課題を見付け、毛筆で学習し、硬筆に生かすという構成にすることで、普段の硬筆に生かすつくりになっている。</p> <p>イ 児童自身が系統性を意識した学習ができるようになっている。</p>	<p>ア 見開きを基本として、右側の紙面で文字を見て、左側の紙面で学習のステップを追って確かめることができる。</p> <p>ウ ためし書きとまとめ書きが設定されており、児童が成長に気付くことができる。</p>	<p>ア 3年生以上の各教材に、「学習の進め方」を示している。</p> <p>イ 段階を踏んで毛筆のポイントを習得できるような配列になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 学習のポイントを「書写のかぎ」として分かりやすく示している。</p> <p>イ 右利き、左利きの鉛筆の持ち方を写真で大きく表示している。</p>	<p>ア ポイントとなる筆遣いを拡大図で示している。</p> <p>イ 写真や図版を活用し、平易に解説するなど、子ども自身が見て分かり実践できるようになっている。</p>	<p>ア 1年のひらがな教材は筆遣いを擬音語や擬態語で示し、唱えて書くことができるようになっている。</p> <p>イ 二次元コードの動画から用具の扱いが分かりやすく説明されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 手紙の書き方やはがきの書き方を取り上げているので、狛江市の絵手紙と関連した指導ができる。</p>	<p>ア 各学年で「手紙・はがき」を書く活動を系統的に取り扱っており、狛江市の絵手紙と関連した指導がしやすい。</p> <p>イ 指でなぞり書きできる教材文字を多く掲載している。</p>	<p>ア 3年生では「手紙の書き方」、4年では「はがきの表書き」があり、狛江市の絵手紙と関連した指導ができる。</p>

種目名[社会] No. 3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 「つかむ」「調べる」「まとめる」の構成が明記してある。</p> <p>イ 二次元コードで学習の資料や学習のワークシート、学習計画表が載せてある。</p>	<p>ア 「つかむ」「調べる」「まとめる」の構成が明記してある。</p> <p>イ 「この時間の問い」として、活動のめあてが書いてある。</p> <p>ウ 「もっと知りたい」コーナーがある。</p>	<p>ア 社会科の見方・考え方に沿った問いが書かれている。</p> <p>イ 二次元コードによって、資料や学習計画のワークシートが載せてある。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 「学びのポイント」として、どのような視点で学習を進めればよいかを書いてある。</p> <p>イ 「まとめのポイント」として、まとめ方の視点を書いてある。</p>	<p>ア 学習計画を立てるページについて、予想が多く書かれている。</p> <p>イ まとめのページに学習問題が載せてあり、まとめがしやすい工夫がされている。</p>	<p>ア 「学び方・調べ方コーナー」として学習の仕方の手がかりが載せてある。</p> <p>イ まとめの例示がされている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 図や写真が大きく見やすい。</p> <p>イ まとめの活動例が例示されている。</p> <p>ウ 語句の説明が詳しく載っている。ふりがなが多めにふってある。</p>	<p>ア 図や写真が大きく見やすい。</p> <p>イ 「学びのてびき」として、学び方が書いてある。</p> <p>ウ UD デジタル教科書体を使用している。</p>	<p>ア 図や写真が大きく見やすい。</p> <p>イ 学習の進め方が記載されている。</p> <p>ウ UD デジタル教科書体を使用している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 5・6年生が2冊に分かれていて、1冊の重さを軽くしている。</p>	<p>ア 重要な語句や、社会科の見方・考え方が太字で表記してある。</p>	<p>ア 4年生に狛江市のページが載せてある。</p>

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 都心部の地図が大きく掲載されている。 イ 地図のきまりや地図のやくそくなど、読み方についての指導に活用できるページがある。	ア 東京都全体や都心部、江戸時代後期のページがあり、調べ学習がしやすい イ 「地図のやくそく」があり、学習内容に即して指導に活用できる。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 日本の地形、気候、産業等、テーマ別のページがある。 イ 二次元コードでデジタル資料を載せている。	ア 「地図マスターへの道」があり、地図帳に興味をもって学習することができる。 イ 二次元コードでデジタル資料を載せている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 写真が多く配置されている。 イ 都道府県名もUDデジタル教科書体で表記してある。	ア 写真が多く配置されている。 イ コントラストがはっきりしていて、土地の高さの違いが分かりやすい。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>			

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 単元に入る前に復習のページが設けられている。</p> <p>ウ 教科書の最後に補充問題、おもしろ問題にチャレンジなどの問題が設定されている。</p>	<p>ア 単元別や問題別に考え方を記入するページがあり、新しい学習を始めるときに活用できる。</p> <p>ウ 巻末に発展問題が設けられていて、児童の実態に応じて学習を進めることができる。</p>	<p>ウ 各単元に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」「ふりかえろう」が設定。</p> <p>イ 課題解決の手立てとなることを「考え方モンスター」に示されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア いかしてみよう、たしかめよう、つないでいこうなど単元の最後に学習のまとめをするページが設けられている。</p>	<p>ア 単元の最後にたしかめ問題が設定されていて、学習内容を定着させるために適切な量である。</p>	<p>ア 課題解決を図り、学習内容を定着させるための適度な問題量である。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 板書に見立てた表記があり、実際の学習をイメージしやすい。</p> <p>ア 課題解決の手立てとなる表や図があり、その裏ページに課題解説がある。</p>	<p>ア 図形のかき方や図や表が大きく示されていて、学習内容をイメージしやすい。</p> <p>イ 大切なきまりや用語、用語の説明などは大きな文字で表示されている。</p>	<p>イ 課題ページには解決の手立てや既習事項が示されて、裏に解説がある。</p> <p>ア 「めあて」「まとめ」が他の文章とは異なった色で示されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 算数マイノートを作ろうでは、ノートの書き方、工夫など学年に応じたノートの書き方が示してある。</p>	<p>イ 二次元コードで計算の仕方や図形のかき方などを動画で示してある。</p>	<p>ア SDG s と関連付けた学習内容がある。</p>

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ウ 巻末にステップアップ算数があり、習熟度に応じた学習ができる。</p> <p>ア 導入ではイラストが多くあり児童の学習意欲、関心を高めることができる。</p>	<p>ア 各問題の図や表の目盛りが大きく表示されていて見やすい。</p> <p>ウ 巻末に発展問題が設けられていて、児童の実態に応じて学習を進めることができる。</p>	<p>ア 時計や定規、分度器などの目盛りやグラフの目盛りが大きく表示されている。</p> <p>ウ 巻末に学習では、児童一人一人に合った学習を進めることができる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各単元の最後にふり返り、たしかめがあり、学習内容の定着を図ることができる。</p> <p>ア 練習問題や巻末の基本の問題、ジャンプ問題があり、問題の量を調節できる。</p>	<p>ア 学習内容を定着させるために、毎時間ごとに練習問題が設けられている。</p> <p>ア ふりかえりのページでは、学習内容で重要な点を確認することができる。</p>	<p>ア 各単元の内容を深めることができる練習問題が設定されていて分量も適度である。</p> <p>ウ 「わかっているかな」「たしかめよう」で、次の学習のためにが単元最後に設定されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 緑が基調となっている感じがあり、視覚的に落ち着いてじっくりと読める。</p> <p>ウ 巻末に学びの手引きとして、用語、記号、用具の使い方などがまとめられている。</p>	<p>ア 緑が基調となっていて見やすく、重要部分は異なる色で示されているため視覚的に捉えやすい。</p>	<p>ア 数直線や線分図、表やグラフなど大きく提示してあり、視覚的な捉えがしやすい。</p> <p>イ 大切なきまりや用語、用語の説明などは異なる色で表示されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ まなびリンクの二次元コードがあり、動画で学習内容をたしかめることができる。</p>	<p>イ 二次元コードがあり、問題の正答や解説を聴くことができる。</p>	<p>イ 巻頭に学び方の4ステップが示してあり、算数の学習の進め方の参考になる。</p>

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
(1) 内容の選択	<p>ア 問題、実験、まとめの流れが大きく表記されていて、学習の流れが分かりやすい。</p> <p>イ 実験の手順について、二次元コードを読み取ると動画が見られるようになっている。</p>	<p>ア 実験・観察の予想から計画を立て、観察や実験から結論を導く活動の流れを丁寧に扱っている。</p> <p>イ キャラクターの台詞で実験のポイントや気を付けることを想起させている。</p>	<p>ア 問題を明確にし、結論では問いと対応させてどのようなことが言えるかを整理するための工夫がある。</p> <p>ウ 単元の最後には、読み物で発展的な内容を取り扱っている。</p>
(2) 構成・分量	<p>ア 問題の導入時に「きっかけとなる文章」や「思い出そう(既習事項の確認)」、「身近な事例」を詳しく取り上げている。</p>	<p>ア 学習の流れを、全学年一貫して取り上げている。理科の問題解決の過程を分かりやすく示し「理科の学び方」を明確にする構成になっている。</p>	<p>ア 既習事項の振り返りから結論まで、一貫した流れで扱い、また最後の振り返りで学びを改善していく工夫がある。</p> <p>イ 学びが単元で途切れず継続していくための素材の扱いへの工夫がある。</p>
(3) 表記・表現	<p>ア 植物や動物など一つ一つの挿絵が大きく、教科書を開いたときにインパクトがある。また、細かいところまで見ることができる。</p> <p>イ 実験時の注意が明確に示されている。</p>	<p>ア 大きく鮮明な写真、シンプルな図を多用し、変化を明確にしたり児童の関心、意欲を高めるよう工夫している。</p> <p>イ 「注意」として赤で囲い、安全に実験を行うための注意を表記している。</p>	<p>ア 学習のポイントを拡大して気付きを深めるような写真や、キャラクターなどを多用している。</p> <p>イ 安全についての注意や起こったことへの対応について明記されている。</p>
(4) 使用上の便宜・その他	<p>ア 水量の増えた多摩川(狛江市)の写真が掲載されている。</p>	<p>ア 多摩川の取り組みとして、「狛江水辺の楽校」の活動の様子を取り上げている。</p>	<p>ア 多摩川の川原(世田谷区)の読み物が掲載されている。</p> <p>ア 多摩川の堤防(府中市)が例として掲載されている。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 問題から結果を予想し、結果から考察し、結論を導き出す過程を丁寧に扱っている。</p> <p>ウ 単元の最後にチャレンジ実験などで発展的な学習を取り扱っている。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> 見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。 </div>	<p>ア 問題から実験、まとめの過程において比較的情報量が少ない。</p> <p>ウ 「理科の広場」「くらしとリンク」で発展的な学習を促すコラムが大きく取り上げられている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各学年の巻頭に「学習の進め方」を設け、「理科の学び方」が身に付くよう過程を分かりやすく示している。</p> <p>イ 活動や対話を通して問題を見出す力を身に付けられるよう工夫がある。</p>		<p>ア 実験器具の使い方は、巻末ではなく単元のページに表記されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 導入で児童の興味を高める写真を掲載し、意欲的に学習を始められるようにしている。</p> <p>イ 注意・危険マークを配置し、気を付けることを一目で分かるようにしている。</p>		<p>ア 単元の導入ページでは、児童の生活経験を思い出させる写真や、問いかける文が記されている。</p> <p>イ 実験時の注意点が簡潔に書かれている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 流れる水と大地の単元では、多摩川（山梨県、神奈川県）の様子を例として挙げている。</p>		<p>ア 多摩川（府中市）の護岸が取り上げられている。</p>

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 地域と身近な活動内容になっている。 イ 社会や理科、図工に続く内容がある。 ウ 発展的な内容も具体的に載っており、分かりやすい。	ア 地域と身近な活動内容になっている。 イ 社会や理科、図工に続く内容がある。 ウ 発展的な内容も具体的に載っており、分かりやすい。二次元コードを読み込むことで学習が深まる。	ア 身近な生活場面から内容から活動を展開している。 イ 様々な地域の生き物や植物の写真が載っており、社会科への関連が高い。 ウ 発展的な内容が載っている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア イラストや写真が明るく、見やすい。レイアウトも見やすい。 イ 表現活動が具体的に記載され分かりやすい。	ア イラストや写真が見やすい。 イ 表現活動が分かりやすい。	ア イラストや写真が明るく、見やすい。 イ 表現活動が分かりやすい。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 写真が分かりやすく見やすい。植物や生き物の写真が多く、児童の興味をそそる。 イ 色覚特性がある児童にも見やすいデザインである。	ア 写真が分かりやすく見やすい。 イ 色覚特性がある児童にも見やすいデザインである。	ア 写真が分かりやすく見やすい。 イ 色覚特性がある児童にも見やすいデザインである。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 図鑑や便利手帳が巻末にあり、学習活動に活用することができる。活動が具体的に記載されており、指導に活用しやすい。	ア 教科書に書き込みできる部分が多く、教科書を見ることで学習の振り返りができる。	ア ものしりノートが調べ学習や発展的な学習に活用できる。

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
(1) 内容の選択	イ 国語や算数、音楽、体育、図工、道徳、特別活動につながる内容になっている。 ウ 「はってん」コラムや特設ページは中学年以降への学びにつながる。	見本本の送付がないため、調査研究結果なし。	ア 身近な場面から内容を展開している。 イ 国語や図工、道徳につながる内容になっている。
(2) 構成・分量	ア 学び方のステップが自然に身に付き、学習意欲を引き出す構成となっている。 ア 次の学習につなげられるよう、単元ごとに振り返りの欄が設けられている。 イ 絵や写真が多く、活動の様子をイメージしやすい。		ア 小単元が一目で分かりやすい。 ア 次の学習につなげられるよう、全ての小単元に振り返りが設定されている。 イ 絵や写真が多く、イメージしやすい。 イ 全ての小単元に学び方のヒントがあるため、考え方や表現の幅を広げられる。
(3) 表記・表現	ア イラストや写真が豊富である。 イ 各単元の「わくわくスイッチ」は、期待感をもって学習することができる。 ウ 1年間の学習が見通せるよう単元のインデックスが掲載されている。 ウ 生活科で児童から引き出したい力を「サイコロ」で明記している。		ア 楽しく興味をもって学習できるよう人気作家のイラストが多く掲載されていて、学習過程が分かりやすい。 イ 児童の学習意欲を喚起し、授業づくりの参考になる写真が多く掲載されている。 ウ ページの下の「保護者の皆様へ」は、家庭との連携に効果的である。
(4) 使用上の便宜・その他	イ SDGsの二次元コードを読み取ると、目標と内容、関連する動画が視聴できる。 イ 二次元コードを読み取ると、動画、ワークシート、デジタルずかんのコンテンツが活用できる。		ア 上巻付録「はるのなかまたち」等、取り外せるカードが付いていて、携帯して地域の公園や多摩川へ行くことができる。 イ 単元に即した多様な資料が「別冊資料編」に掲載されている。

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 身近な生活場面から内容を展開している。</p> <p>イ 国語や図工、道徳につながる内容になっている。</p>		
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 単元の流れが3段階で構成されていて分かりやすい。</p> <p>イ 他教科との関連を図りながら、言葉・絵・動作・劇化・ICTを活用した発表など多様な表現活動が例示されている。</p>		
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 写真やイラスト、思考ツールなどを使って、板書の例が多く掲載されていて参考になる。</p> <p>イ 次の活動への意欲を高め、スパイラルに学習を深めていけるよう、ページの右下に「めくり言葉」が設定されている。</p>		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 下巻の巻末の「ステップブック」の資料は、3年生以降へと学びがつながる。</p> <p>イ 二次元コードを読み取ると、デジタルずかんのコンテンツがあり、内容が豊富で活用できる。</p>		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 器楽や鑑賞の曲が多く掲載されている。</p> <p>イ 音楽づくりは音のスケッチでリズムを中心に学習できるよう掲載されている。</p> <p>ア 発声しやすい音域の曲が掲載されている。</p>	<p>ア 外国語活動の学習をより豊かに展開できるように「英語の歌」を掲載している。</p> <p>イ 日本の音楽に親しみ、和楽器を体験できるように工夫されている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア オーケストラの楽器配置の図があり色別で分かりやすい。</p>	<p>ア 横書きの楽譜と別に右側に縦書きの歌詞が載っていて分かりやすい</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 写真やイラストが大きくて見やすい。</p> <p>ア 横書きと縦書きに歌詞が書いてあり分かりやすい。</p> <p>イ 共通事項が右上ページに掲載してあって分かりやすい。</p>	<p>ア 鑑賞では出だしのメロディーが図で示してあり分かりやすい。</p> <p>ア 鑑賞では聴くねらいを分かりやすく示してある。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 巻末に「音楽のもと」がまとめとしてあって分かりやすい。</p> <p>イ 学習の学びとして学習に役立つ情報を二次元コードが載っている</p> <p>イ 巻末の「音楽ランド」に楽曲が豊富。</p>	<p>ア 巻末に「振り返りページ」があり押さえておくべきことが書かれてある。</p> <p>イ 色覚特性をはじめとした様々な状態にある児童のためにイラストや写真の色彩を抑えてある。</p>	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
(1) 内容の選択	エ アーティストやその他の分野で活躍する人と図画工作がコラボレーションしたコーナーがある。		
(2) 構成・分量	ア 同じ素材やテーマで2ページに続き異なる題材が取り上げられているものがある。(粘土、光など)		
(3) 表記・表現	イ 学習のめあてが、イメージキャラクターと共に記されていて、児童にわかりやすくなっている。 イ 特に大切なめあてがピックアップされている。	イ 特に大切なめあてがピックアップされている。	
(4) 使用上の便宜・その他	イ タブレット端末で読み取れるよう二次元コードがついている。用具の使い方の道具も見ることができる。	イ タブレット端末で読み取れるよう二次元コードがついている。用具の使い方の道具も見ることができる。	

種目名[家庭] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 完成図・手順が細かく示されている。</p> <p>イ 全単元3ステップ展開で見通しをもって取り組める。</p> <p>ウ 二次元コードで内容が動画で確認できる。</p>	<p>ア 手順・用具・製作例の紹介が多い。</p> <p>イ 単元初めにめあてが明記され、チェック欄が設定されている。</p> <p>ウ 二次元コードで発展的な内容に触れられる。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 5年8単元、6年7単元</p> <p>イ 「話し合おう→調べよう→やってみよう→深めよう」の活動が発達段階に対応している。</p> <p>ウ 単元初めの写真が単元を見通しやすい。</p> <p>エ 単元に関連した資料の提示が多い。</p>	<p>ア 5年11単元、6年9単元</p> <p>イ 学習マークで学びのポイントが分かる。</p> <p>ウ 最終単元や活動の関連としてSDGsや環境について触れている。</p> <p>エ キャリアインタビューは実生活と繋がる。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 完成図・手順の写真が多く、作業や活動の流れが分かり易い。</p> <p>イ 色バランスがよく、見やすい。</p> <p>ウ 写真や絵に吹き出しで簡単な説明がある。</p>	<p>ア 絵による場面表現で、焦点化させやすい</p> <p>イ 写真と説明で注意事項が表されている。</p> <p>ウ 登場人物の吹き出しで、気づかせたいことを示している。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 特産を生かした活動や日本の伝統コーナーから、自分達の地域・生活に興味をもてる。</p> <p>イ 目次で2学年通した学びがイメージでき、単元の成長記録が巻頭見開きに書ける。</p> <p>ウ 見方・考え方の視点を生活の窓で提示している。</p>	<p>ア 日本各地の名物料理の紹介は、自分たちの住む地域の名産品に興味を繋げられる。</p> <p>イ 2年間の振り返りが中学への意欲と繋がる。</p> <p>ウ 世界のおやつなど資料に広がりがある。</p>	

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 各単元を4つのステップで進められるように設定されている。 イ 他学年や他教科との関連が分かりやすく示されている。	ア 各単元で「つかもう」「考えよう」「話し合おう」「活かそう」で進められる設定となっている。 イ 各単元に「まとめ」があり、生活に生かす振り返りをしている。	ア 各単元を3つのステップで学習を進められるように設定されている。 イ トップアスリーのインタビュー欄があり、児童の意欲を高める。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 具体的な場面設定が内容ごとに示され、自分の経験や体験をもとに学習に取り組むことができる。	イ 見開き1ページで1時間が終わり、コンパクトで見やすい。	イ 見開き2ページで1時間をまとめ、資料を活用しながら理解を深めることができる。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 大切な言葉が太字になっていて見やすい。 イ 写真が多めにあり視覚的に分かりやすい。	ア 文章が短く、分かりやすく書かれている。	ア 大切な言葉が分かりやすいように色枠になっていて見やすい。 イ 写真やイラストを比較しやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 自社につながるリンクがある。	ア 折り込みカードがあり、児童の視覚的効果を高めようとしている。	ア 動画や関連ウェブサイトなどのリンクがある。

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア ステージごとに学習課題が書かれている。 イ まとめの後に学習内容をどう生活にかかしていくのか考えることができる。	ア 1時間毎の学習の課題が記されていて分かりやすい。	ア 書き込みによる振り返りが多くある。 学習内容に関連する身近な出来事や情報を記載し、日常生活と学習内容を結び付けることができる。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 考えるときに大事な視点が書かれていてよい。	ア 最初に自分の今までの生活を振り返ったり、絵を見て考えたりする項目がある。	ア 単元初めに学習の進め方が表記されていて学習の見通しがもてる。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 重要語句は太字で表記されていて分かりやすい。	ア 章のはじめに4コマ漫画で考えていく学習内容を表記していて取り組みやすい。	ア イラストや写真を多く使うことで分かりやすく興味をひきやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 学習に関する動画を二次元コードで見ることができる。	イ 豆知識や他教科の関連する内容を記載していて教科等横断的に考えることができる。	イ 二次元コードでワークシートを読み取ることができて準備がしやすい。

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 二次元コードがあり、音声を聞いたり、動画を見たりすることができる。</p> <p>イ 文字を追いながら聞いたり、聞いたものを写して書いたりできる。</p> <p>ウ 世界の国々についての映像教材がある。</p>	<p>ア 二次元コードが付いており、音声を聞いたり動画を見たりすることができる。</p> <p>イ 聞いた文字を追い、自分の事を書くことができる。</p> <p>ウ 世界の文化を紹介するページがある。</p>	<p>ア 質問内容がシンプルで内容量も多過ぎず、児童が課題に取り組みやすい。</p> <p>ウ ところどころに日本や世界の文化理解に関する内容が盛り込まれているので興味をもって取り組める。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 世界の言葉の背景にある様々な文化を知り、自分の考えを記述する欄がある。</p> <p>イ 発表に関連する表現例がある。</p> <p>ペア活動やグループ活動で会話ができる。</p>	<p>ア 単元のゴールとそこにたどり着くためのステップが明確に示されている。</p> <p>イ 友達と関わりをもちながら、課題解決する取り組みがある。</p>	<p>ア part ごとに分かれていて、Let's watch, listen, speak, talk などそれぞれの技能について適量の問題が設定してある。</p> <p>イ 友達同士でコミュニケーションを取れるような課題の取り組みがある。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 活動の種類をマークで示している。指示が端的である。</p> <p>イ 適宜絵や写真が入っている。淡い色が多く、見やすい。四線の第二線と第三線の間隔が広い。</p>	<p>ア 読みごたえのある文字量で説明が記載されている。</p> <p>イ 淡い色合いで刺激が少ない。四線の第二線と第三線の間隔が若干広い。</p>	<p>ア 文字が多過ぎず、イラストのヒントを見ながら課題に取り組める</p> <p>イ カラフルなイラストが多く、会話をする際のポイントを押さえるヒントになっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 発表に使用できるカードがUnit ごとにある。</p> <p>イ 単語やセンテンスが四線に載っている。ワークシート集があり、アクティビティに活用できる。</p>	<p>ア 5年生では友達や身の回りのことを、6年生では外国の人や文化を学べる。</p> <p>イ A4 サイズ。別冊でワードブックがついており、四線上にワードが載っている。</p>	<p>イ My Dictionary という、表現や語句をまとめた冊子がついていて、語句の意味を確認したり、既習事項を復習したりするのに役立つ。</p>

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 書くことよりも聞く・話す活動が多い。 ウ SDGs や世界の動物の単語など、英語の技能以外にも視野を広げられる内容が含まれている。	ア 単元の学習に必要な内容を理解し、「聞くこと」及び「話すこと」に関する活動につなげることができる。 ウ SDGs や国特有の食べ物や建築物が紹介されていて、視野を広げやすい。	イ watch and do や単元末の Let's read and write において、音声と文字を関連させて復習することができる。 エ 他教科との関連を意識したページや、SDGs を意識したページがある。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア ワークシートやカードが充実しており、児童の課題解決を促す期待ができる。 ウ 各単元の終わりに復習のページが用意されている。	ア 単元のゴールに向けてスモールステップで学習が進められる構成になっている。 イ 班活動やペア活動が多く、協働的な学習が可能である。	ア Activity ではペアやグループでの活動場面が多く、協働的な学習を意識している。 ア 単元のはじめにゴールとそこに至るまでの step が提示されている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 巻末の単語一覧は、すべての単語が4線の上にならべて書かれているので、文字の書き方を確認しながら活用できる。 イ 写真や、4年生までの学習に似た図や構成が多く、親しみをもって取り組める。	ア 日本語の説明が簡潔で分かりやすい。 イ よく使うであろう英単語や英文が紹介されていて、自分で考えて話したり書いたりするとき効果的である。	ア 文字の分量は少なめで見やすい。物語も短い文で書かれている。 イ イラストや写真がふんだんに使用されており、色が目に優しい。 イ 第2線と第3線の感覚がやや広い。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア ゲームの活動が多く掲載されていて、楽しみながら学べる。 イ 各単元に歌やチャンツが用意されていて、二次元コードもついているので、家庭での復習にも活用できる。	ア 巻末に載っている英単語集が小冊子になっている。英単語がカテゴリーごとに分かれていて見つけやすい。英単語が四線の上にならべて書かれているので、理解しやすい。教科書に付属しているため、扱いやすい。	ア 巻末に乗っている word list は、絵だけが強調されることなく、文字が大きく、カテゴリー別になっている。 イ 4技能5領域、マークで表示されている。

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 子ども主体の話が多く、考えやすい。</p> <p>ア どの学年にもいじめの問題や自己肯定感の向上についての内容が取り上げられている。</p> <p>ウ 高学年では情報モラルの内容も含まれている。</p>	<p>ア 東日本大震災を扱い、道徳的価値観が声明になっている。</p> <p>ア 目次に「特に大切にしているテーマ」など特別なマークがついている。</p> <p>ア 单元ごとに振り返りチェック欄が設けられている。</p>	<p>ア D項目「生命の尊さ」の教材数が多い。</p> <p>イ 教材に合わせたコラムがいくつか掲載されていて、児童の実態に合わせた活用が考えられる。</p> <p>イ 絵本の題材が入っており、絵本を読むきっかけになる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 児童が活動するワークが多く載っている。</p> <p>ア 人間理解、価値理解、他者理解ができる内容構成になっている。</p>	<p>ア 題材に「かんがえよう」「ふかめよう」が入ってるまで、展開の前段・後段で使用できるよう構成されている。</p> <p>ア 単元の最後に、3つの振り返りについて記入できる。</p>	<p>ア 各学年の発達段階に合わせた分量となっている。</p> <p>ア 1年生のはじめ7時間までの教材の内容がほとんど絵になっていて、物語教材が使われるのは、8時間目からになっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 他の学習や生活につながる単元表記をしている。</p> <p>ア 文末に難しい言葉の意味が掲載されている。</p> <p>イ 挿絵が現台風になっている。</p>	<p>イ イラストが大きく、表情が分かりやすい。</p> <p>イ 内容で扱った国の様子が分かる写真を掲載されている。</p>	<p>ア 字体やポイントが、各学年の発達段階にあっている。</p> <p>イ 高学年でも挿絵や写真が大きく見やすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードがどの話にも載っている。</p> <p>ウ コンピューターで学習できる。</p> <p>ウ 考えるためのツールが巻末に掲載されている。</p>	<p>ア タブレットの活用方法が掲載されている。</p> <p>ウ まなびリンクを活用することができる。</p> <p>イ SDG s と関連する題材が5つある。</p>	<p>ウ 目次の番号が内容項目ごとに色分けしてある。</p> <p>ウ 考えるヒントがいくつかあり、自分の考えを表現することが苦手な児童にとって助けになる。</p>

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	ウ SNS を取り扱う内容が多く掲載されている。 イ 有名資料が多くあり、児童の思慮を深めるのに適している。	ア 子ども主体の物語が多く掲載されている。 ウ SNS を取り扱う内容が多く掲載されている。	ウ SNS を取り扱う内容が多く掲載されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「道徳の学び方」「道徳のとびら」が学年の最初にあり、道徳学習の道しるべになっている。 イ 最後のページに学習内容一覧があり、他教科とのつながりが分かりやすい。	イ 教材の分量が多い。 ア 子どもの活動するワークや付属のプリントが多い。 ア 「考えよう」から「広げよう」「まとめよう」の流れが考えやすい。	イ イラストが大きすぎず見やすい。 ア A,B,C,D の項目が満遍なく掲載されている。 ア 学年に応じた内容の扱いが多い。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 文字が大きく読みやすい。 イ 登場人物を顔写真で別枠で記載している。 ア タイトルの上に価値項目A～Dに分類したマークがある。	ア 教材の重要語句としてキーワード欄を設けている。 ア ユニバーサルデザインフォント及びカラーバリアフリーを採用しており、ユニバーサルデザインに配慮している。	ア もくじで単元項目がわかりやすい。 ア 「考えよう」の表現がわかりやすく掲載されている。 イ ユニバーサルデザインに配慮した字体やイラスト、写真が使われていて学習しやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 二次元コードがついていて、タブレットの活用にもつながる。 ウ 別で道徳ノートがついていて、プリントやワークを印刷する必要がない。 ウ A4 ワイド版になっていて使いやすい。	ウ 学習した日付と自分の気持ちや考えを記録できる「学習の足あと」が付属している。	ウ 弱視の児童に対応した拡大教科書がある。 ア デジタル教科書の利用も可能。 ア 指導者には ICT を活用した指導案が多数掲載されている。

種目名[国語] No. 1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア SDGsをはじめ、様々な現代的諸課題に関連の深い教材を数多く取り扱っている。</p> <p>イ 情報見極めながら読み、扱う力を付けて活用して書く構成になっている。</p>	<p>ア ファンタジー・科学読み物・伝記など様々なジャンルの文章を扱っている。</p> <p>イ 報告文やリーフレットなど「書く」分野で、ごみ問題や地域の行事など児童の身近な課題を取り上げている。</p>	<p>ア 身近な題材を取り扱い、学習への課題意識をもちやすいように設定している。</p> <p>イ 学習過程の中で、対話についての場を設定することで有機的な協働学習を行えるようにしている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 低学年から高学年まで螺旋的・反復的に「言葉の力」を身に付ける構成である。</p> <p>イ 単元ごとに「見通す」「取り組む」「振り返る」の三つのステップで「言葉の力」を身に付ける構成になっている。</p>	<p>ア 語彙の獲得や読書活動の充実を図るコーナーが単元末についている。</p> <p>イ 「たしかめよう」「くわしくよもう」「まとめよう」「つたえあおう」の4ステップで単元の見通しがもてる構成である。</p>	<p>ア 「とらえよう・ふかめよう・まとめよう・ひろげよう」の4点で学習過程を明確に示し、見開きで学習活動を一望できる。</p> <p>イ 身に付けた力を次の学習で生かせる単元・教材配列になっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア ユニバーサルデザインの観点から配色が工夫されている。</p> <p>イ 図解やイラストが見やすいよう配色・配置が工夫されている。</p>	<p>ア イラストや写真・図を多く掲載している。</p> <p>イ 大事なところや思考ツール、図解などは地の色を変えている。</p>	<p>ア 「たしかめよう・たいせつ・いかそう」の項目が設けてあり、既習事項の確認・習得した力の発展を行える。</p> <p>イ 視覚的な刺激が強すぎないようイラストや図解、配色を工夫している。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 600を超える二次元コンテンツが用意されており、デジタルの力で学びを広げることができる。</p> <p>イ 特別支援教育の知見を活かし、読み書きでつまづきやすいポイントをフォローしている。</p>	<p>ア ウェブサイトの二次元コードがついていて、学習に関する情報が見られる。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザイン・オリジナルフォントで見やすさ・読みやすさに配慮している。</p>	<p>ア 二次元コードから、教科書をデジタル上で活用することができる。</p> <p>イ 低学年から高学年まで通して言語文化の題材を取り上げ、幅広い語彙の習得を促している。</p>

種目名[書写] No. 2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
(1) 内容の選択	ア 毛筆と硬筆が交互に配置されている。 イ 漢字、かな、漢字かな交じりなど、程よく取り上げられている。 ウ 日本の文字の歴史や、リーフレットの作り方などが扱われている。	ア 毛筆学習後に適度に硬筆が配置されている。 イ 順を追って教材が取り上げられている。 ウ 「手書き文字」「活字」「ローマ字」などがあり、国語の学習でも扱うことができる。	ア 毛筆学習後、硬筆課題を設定している。 イ 国語や他教科、日常生活に関わる教材を記載している。 ウ 姿勢・執筆を扱い、疲れにくく集中しやすい姿勢を維持する内容を扱っている。
(2) 構成・分量	ア 毛筆教材の中に硬筆も取り入れられている。 イ 易しい教材から徐々に難しい教材になっている。書き初めを意識した教材もある。	ア 毛筆と硬筆が連動された構成になっている。 イ ねらいの難易度によって構成されている。	ア 基礎的・基本的な知識・技能を習得と活用を繰り返しながら螺旋的に高められる。 イ ①導入(目標の確認) ②理解(文字の理解) ③確認(技能の習得) ④活用 ⑤振り返りという展開がひと目で分かる。
(3) 表記・表現	ア 4・5・6年生には、初めに「点画」の書き方についての振り返りがある。 イ オノマトペの表現があり、分かりやすい。また、二次元コードによる解説もある。	ア 右ページに黒字で提示し、左ページは筆の動きが分かるように赤黒字になっている。 イ 二次元コードがあつたり、分かりやすい表現を用いて提示されている。	ア 動物のキャラクターの動きや擬態語・擬音語を活用し、筆使いを説明している。 イ 二次元コードで姿勢や運筆・体操動画、用具の片付け等を閲覧できる。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 二次元コードが多く、タブレットを活用しながら学習を進めることができる。	ア 絵手紙につなげられるような、手紙の書き方が扱われている。	ア 色覚の多様性に配慮し、誰もが明確に識別できる配色を採用している。

種目名[社会] No. 31

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[116 日文]
(1) 内容の選択	<p>ア 今日的な教育課題にかかわる箇所を中心に、学習したことをいかして社会的な事柄に参画したり、提案・発信したりするような学習場面が設けられている。</p> <p>イ 様々な仕事や社会的活動にかかわる人の姿を取り上げ、共感的に人の生き方に学ぶことができるようになっている。</p> <p>ウ 自分たちにできることを考えたり選択・判断したりする場面を多数提示している。</p>	<p>ア 主権者としての資質を養い、人権や人権保障をめぐる課題について思考を促すような構成になっている。</p> <p>イ ICTを活用した表現活動など、学習内容に応じた方法を紹介してある。</p> <p>ウ 児童が個々の関心や意欲に応じて活用できる、読み物を中心としたページがある。</p>	<p>ア 資料が充実しており、身近な問題や諸課題に沿って学習できる内容がある。</p> <p>イ 他教科との関連を考えられた内容になっている。</p>
(2) 構成・分量	<p>ア 学習段階に応じた学習活動を例示することで、小単元を通じて主体的・対話的で深い学びにつながるようにしている。</p> <p>イ 小単元ごとに「まとめる」段階を設け、多様な表現活動を提示している。</p>	<p>ア 「問い」を中心に学習が展開していくことを重視し、単位時間ごとの問いが例示してある。</p> <p>イ 思考ツールで学習を整理する方法を紹介するなど、対話的な学習を促し、表現活動を活発にする工夫がある。</p>	<p>ア 問題解決学習に向けて、疑問を元に学習問題を発見することができるような構成になっている。</p> <p>イ 見開きごとに問題解決学習ができる構成となっている。</p>
(3) 表記・表現	<p>ア イラストに描かれている多くの人やものについて、一部をクローズアップして閲覧することができる。</p> <p>イ 学習成果を「まとめる」場面をすべての小単元の終末に設け、まとめ方について丁寧に示してある。</p>	<p>ア AI技術や史料などをもとにカラー化された画像資料を掲載している。</p> <p>イ 社会科の視点や方法を、キャラクターのふきだしで分かりやすく例示している。</p>	<p>ア 本文が3つ(学習活動、学習内容、友達の発言)に分けられており、どこに何が書かれているのかが分かりやすい。</p> <p>イ 社会的な見方・考え方についての視点が書かれている。</p> <p>ウ デザインや表現が工夫され、読みやすい。</p>
(4) 使用上の便宜・その他	<p>ア 多様な二次元コンテンツが掲載されていて、子供の学びを広げるつくりになっている。</p>	<p>ア 「昔と今のまちの様子」のイラストの読み取りを通して身につけた考え方が、自分たちの住む地域を見学・調査する際に役立つよう考えられている。</p>	<p>ア 二次元コンテンツが掲載されており、授業に役立つコンテンツを紹介できる。</p> <p>イ 興味・関心をもてるよう、巻頭ページの工夫がされていたり、社会科の学習の進め方が示されていたり、自主学習へ繋げることができるような目次などがある。</p>

種目名[地図] No. 4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 地図の決まりや地図帳の使い方が分かりやすくまとめられている。</p> <p>イ 多様なテーマの主題が表現され、児童が理解しやすい。</p>	<p>ア 地域ごとに特産品や文化等がまとめられている。</p> <p>イ 地図の基本的な概念・技能について、分かりやすく示されている。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 世界や日本の地図が系統的に配列され、扱いやすい構成になっている。</p> <p>イ 児童が取り組める問いと作業が設定され、地図学習が深められる。</p>	<p>ア 地図活用のための知識や技能を身に付けられるよう单元ごとに問題が掲載されており、興味・関心を高めるものとなっている。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 地名のすべてにふりがながついており、分かりやすい。</p> <p>イ 鮮明な色使いが多く、理解しやすい。</p>	<p>ア イラストや写真、図が多く用いられている。</p> <p>イ 立体的な地図表現を用いており、国土の様子が理解しやすくなっている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 紙面に二次元コードが設けられ、一人一台のタブレット端末に対応したつくりになっている。</p>	<p>ア 二次元コードを活用し、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。</p> <p>イ ユニバーサルデザインが採用されており、レイアウトや文字表現、色彩表現などが工夫されている。</p>	

種目名[算数] No. 5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 低学年は身近な題材から、高学年は文字と図を中心とした導入で、発達段階に合わせた提示法がとられている。</p> <p>イ 低学年は操作等を伴う活動とセットになった内容が取り扱われている。</p>	<p>ア 日常で身近にあるものが例題として取り上げられているので、学習内容を生活経験に活かしやすい。</p> <p>ウ 補充問題が巻末についており、応用的な学習に取り組むことができる。</p>	<p>ア 児童の発達段階を考慮し、易から難へと細かく展開するようになっている。</p> <p>ウ 基礎・基本の学習をさらに習熟するとともに、それらを使って総合的・発展的に考えられるようになっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 教科書の順番通りに学習を進めると基礎から発展へと自然に学習できるような構成になっている。</p> <p>ア 練習問題が豊富で、習熟につながるような構成がなされている。</p>	<p>ア 各単元に練習問題が多く、問題を解く速さによって、量の調整ができる。</p> <p>ア イラスト等を活用しながら、スモールステップで学習を進めることができるようになっている。</p>	<p>ア 基礎・基本の内容を明確にして、系統的・発展的に配列している。</p> <p>ア 導入・本文・練習と一貫して学習できるように配列してある。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 写真等が多く用いられ、視覚的・直感的なアプローチからも理解できるようになっている。</p> <p>ア 提示されている図が、一目で理解できるように工夫されている。</p>	<p>ア 挿絵や図が多く使われており、概念や方法がイメージしやすく、身に付きやすい。</p> <p>イ 要所要所で補足がついており、学習内容の理解の手助けとなっている。</p>	<p>ア 現代的な挿絵が入っている。また、色合いを明るくすることで児童の目の疲れにも配慮している。</p> <p>イ 太字や説明など補足がされていて、理解の手助けとなっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 二次元コードがついており、視覚優位な児童にも言語優位な児童にも対応できる。</p>	<p>イ 1年生の入学当初の学習内容が別冊になっているため、大きくて見やすい。書き込むことができるため、取り掛かりとして効果的である。</p>	<p>ア 安全指導や国際理解、環境問題等、学年に応じて例題がある。</p>

種目名[算数] No. 5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[116 日文]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識をもって数学的活動に取り組めるようになっている。</p> <p>ウ 巻末に基本問題と発展問題とあり、自分に合った問題を選んで学習ができる。</p>	<p>ア 既習事項や日常の問題を取り上げているため、児童が興味をもって取り組むことができる。</p> <p>ウ 中学校で学習する発展的な内容が、多く取り上げられている。</p>	<p>ア 「自分で みんなで」では、主体的・対話的で深い学びが実現しやすい流れになっている。</p> <p>ウ 各単元に対応した、応用的・発展的な問題が巻末にある。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 巻末に、その巻で学んだ単元のまとめができる問題が豊富に取り扱われている。</p> <p>イ 教科等横断的に取り組める教材が掲載されており、他教科と関連した場面が豊富に扱われている。</p>	<p>ア まとめが全時間にあり、毎時間同じ流れで学習することができる。</p> <p>ア 巻末に補充問題や挑戦問題があり、習熟度に応じて課題の量を調整できる。</p>	<p>ア すべての計算問題に、補充問題の二次元コードがついている。</p> <p>ア 新しい単元に入る前に、既習事項の確認ができるようになっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 問題や式と対応した図や挿絵が多く、イメージをもちやすい。</p> <p>ウ その巻で取り扱った用語の索引が巻末にあり、調べることができる。</p>	<p>ア 3年生以上で関係図が記されており、分かりやすい。</p> <p>ウ 価値づけたい数学的な見方・考え方にマーカーが引いてあり、分かりやすい。</p>	<p>ア 定義やまとめが、区別しやすいように囲われている。</p> <p>ア 図のよみ方や式で表す方法が記されていて、分かりやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 無償デジタル教材で、教科書のまとめをアニメーションで確認したり、自分で試行錯誤しながら操作ができたたりするなど、子供たちの興味・関心を引き出すコンテンツが豊富にそろっている。</p>	<p>ア 各ページに配置された二次元コードで、解説を見て理解をしたり、自分で操作して理解を深めたりすることができる。</p>	<p>イ しおりのひもがついていて、今どこを学習しているのか児童が一目で分かる。</p>

種目名[理科] No. 6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 問題をつかむ場面がイラストで例示されていて、分かりやすく記載されている。</p> <p>イ 実験で安全に気を付けるべき事柄を、「きけん」のイラスト文字と赤字で示している。</p> <p>ウ 単元末では生活場面や学術的な内容について、科学的な視点で示している。</p>	<p>ア 結論と説明が区別されており、実験・観察の結果が分かりやすい。</p> <p>イ 巻頭の理科の「理科の学び方」で実験・観察における問題解決の方法を学習できるようにになっている。</p>	<p>ア 身近なものを取り上げて導入を構成しているためイメージが持ちやすい。</p> <p>イ 観察や実験をする上での注意点は、赤字で示しており、確認しやすくなっている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 考察を考えるときに、結果をもとに考えられることを支援するイラストや文言がある。</p> <p>ア 実験結果を客観的な数値で示している。</p> <p>イ 単元末に、その系統の発展的な内容として、学術的な事柄や科学的な視点が記載されている。</p>	<p>ア 見開きで構成された導入で提示された自然の事物・現象から問題を見出せる。</p> <p>イ 単元ごとの問題解決の過程を「見つけよう」「調べよう」「伝えよう」に分けて構成している。</p>	<p>ア 「問題」「実験」「考察」がそれぞれ1ページずつ構成されていることが多く、見やすくなっている。</p> <p>イ 巻頭に「問題をみつけよう」という疑問や不思議を取り上げているところがあり、問題を焦点化しやすくなっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 実験方法や結果が図や写真をもとに説明されている。</p> <p>ア 問題解決の流れが視覚的に分かりやすく示されている。</p> <p>イ 注意する項目を太字で記載している。</p>	<p>ア 様々な写真や図が大きく提示されている。</p> <p>イ 事故の恐れがあるところは、赤い注意マークやイラストで注意を促すことができるようになっている。</p>	<p>ア 写真やイラストが大きく提示されているため分かりやすい。</p> <p>イ 赤文字で注意書きがされている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 巻頭に、年間を通して学ぶ事柄を系統ごととに並べて表記している。</p> <p>ア 5年生「流れる水のはたらき」では、2016年の大雨に際の、狛江市付近（小田急線鉄橋）の多摩川の様子を記載している。</p>	<p>ア 二次元コードで実験やまとめの動画が見られるようになっている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインを使用している。</p>	<p>イ カラーユニバーサルデザインを使用している。</p>

種目名[理科] No. 6-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 学習のはじまりに、問題を見出すための事象を提示している。</p> <p>イ 器具の使い方の動画を二次元コードで記載するとともに、巻末に器具の使い方をまとめて示している。</p>	<p>見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。</p>	<p>ア 問題をつかむためにイラストや写真、コメントなどの工夫がされている。</p> <p>イ 表やグラフに書き込めるようになっている箇所が多い。</p> <p>ウ 発展的な内容が提示されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 見通しがもてるよう、問題解決の流れを明示している。</p> <p>イ 主体的に学習に取り組めるよう、児童の気付きから問題を作成したり、問題解決の力をキーワード化して記載したりしている。</p>		<p>ア 巻頭の「思い出そう」で前学年のふりかえりができたり、身近なものを例に挙げて想像しやすくされていたりする。</p> <p>イ 振り返りや復習問題、発展的な学習のページが充実している。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 登場人物が考え方を織り交ぜながら対話することで問題を見出している。</p> <p>イ 注意・危険マークを赤字で記載したり、裏表紙に安全の手引きを掲載したりしている。</p>		<p>ア イラストを提示しての説明が多く、分かりやすくなっている。</p> <p>イ 注意すべきポイントのマークが設定されていて、分かりやすくなっている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 色覚多様性への配慮として、色名を示したり、識別しやすい配色を用いたりしている。</p>		<p>イ カラーユニバーサルデザインを使用している。</p>

種目名[生活] No. 7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 全国の季節ごとに行事を取り上げられている。</p> <p>イ すべての単元の構成が導入—活動—深める—振り返りの構成になっていて一貫性がある。</p>	<p>ア 地域の行事が掲載されている。</p> <p>イ 課題文と本文を合わせてみることで、具体的な活動を考えることができる。</p>	<p>ア 地域の行事や作物が掲載されている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 小単元、本文がすべての単元で同じ位置にあるから見やすい。</p> <p>イ すぐろく、ニュース、ワークシート等、表現活動の例が多く、活動の幅が広がる。</p>	<p>ア めあてや振り返りを教科書に書き込みができ、自分だけの教科書をつくることができる。</p> <p>イ きもちマークで振り返ることで気持ちの変化を視覚化することができる。</p>	<p>ア 貴重な瞬間の生き物の写真が多い。</p> <p>イ 観察カードや地図などの活動例が多く参考にしやすい。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 飼育、栽培授業で使える ICT コンテンツが豊富であり授業に取り入れやすい。</p>	<p>ア ICT コンテンツが豊富で導入や活動場で動画を見ることで授業の理解度が深まる。</p>	<p>ア 具体的な活動場面や吹き出し付きのイラストがあり、児童が想起しやすい。</p> <p>イ 文字情報が少ない。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 「かつどう べんりてちょう」に単元ごとの学習活動が掲載されている。学習活動の二次元コンテンツも豊富である。</p>	<p>イ 「いきものずかん」に本物と同じ大きさでいきものが描かれていて、児童が想像しやすい。</p>	<p>イ 巻末にカラー資料が充実している。また、イラストに親しみを覚えやすい。</p>

種目名[生活] No. 7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[26 信教]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 地域の行事が掲載されている。	見本本の送付がないため、 調査研究結果なし。	ア 单元ごとに、児童が身に付けたい力とその過程で、保護者に協力を得たい部分について細かく説明があり、分かりやすい。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア ア 植物や生き物など、資料の提示の仕方が工夫されており、観察物の変化や成長について関心をもちやすい。 イ 観察カードや地図などの活動例が多く参考にしやすい。		ア 植物や生き物など、資料の提示の仕方が工夫されており、観察物の変化や成長について関心をもちやすい。 イ 他者との関わりを多く取り入れた活動例となっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア すべての単元の導入部分に掲載されている「わくわくスイッチ」を活用することで、児童の「わくわく」を自然に引き出すことができる。		ア 具体的な活動場面や吹き出し付きのイラストがあり、児童が想起しやすい。 イ 文字情報が多い。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 植物や生き物の写真が豊富に掲載されているだけでなく、二次元コードを読み取ることで「デジタルずかん」を活用できる。		イ 巻末にカラー資料が充実している。また、イラストに親しみを覚えやすい。

様式第3号（第7条関係）

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立緑野小学校

学校長 亀田 親子

種目名[生活] No. 7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 全国四季折々の植物や行事が取り上げられている。 イ 他教科との関連や活用場面が、具体例とともに紹介され、生かしやすい。		
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 児童同士や地域との関わりや交流が生まれやすい単元構成となっている。 イ 観察カードや地図などの活動例が多く参考にしやすい。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア ICTの具体的な活用例がイラスト付きで提示されているので、イメージが付きやすい。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 単元ごとに深めたい情報や全体で共有したい資料についての、二次元コードを使用したデジタル資料が充実している。		

種目名[音楽] No. 8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 学校行事の中で選択肢として取り上げやすい楽曲が豊富に取り上げられている。	イ 日本の曲と外国の曲、どちらもバランスよく取り扱っている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 学習の目標のキーワードが強調されており、どのような学習を行ったらよいか児童がイメージをもちやすい。	ア 単元の初めに示された目標の内容がより具体的な言葉で示されている。 イ 各单元の中で「見つける」「考える」「歌う」の3つの視点や、単元の最後には「まとめ」が記載されているため、児童が見通しをもって学習に取り組みやすくなっている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 児童の写真が多く掲載されているため、表情や動きがイメージしやすい。 ウ 「音楽を表すいろいろな言葉」が巻末に記載されており、授業の様々な場面で活用しやすい。	イ 見開きで楽譜及び歌詞のページと、活動のページが分かれており、授業の中でどちらのページに注目したらよいか児童が分かりやすい。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 二次元コードがついており、インターネットを活用した学習ができる教材がある。	ア 教科書のイラストに使われている色が優しい。カラーユニバーサルデザインに配慮している。	

種目名[図画工作] No. 9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 平面作品から立体作品に取り組む流れにすることで、それぞれの活動に取り組みやすくしている。	ア 体育館や、教室内等のものを活用して幅広い鑑賞方法をとっている。 イ 美術館の作品や、イベント等の作品に触れることで、図工の作品に対する視野を広めている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 児童の作品の写真には、モチーフや工夫についての一文が記載されており、作品鑑賞が深まる助けとなる解説になっている。	ア 評価の三観点が同列に示されており、広い視点で単元の評価を行うことができる。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 目次の横に、それぞれのめあての記号を表記することで見やすくしている。 イ 見開き1ページで、作品を大きく写真等で載せていて見やすい。	ア 1つの題材に「立・鑑」「絵・鑑」など複数のマークがついており、創作活動だけでなく鑑賞までを意識できる表記になっている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ SDGsに関わる情報が記載されている。		

種目名[家庭] No. 10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 彩りを考えたメニューや日常に馴染みのある食材が取り上げられている。</p> <p>イ 完成図や手順が写真と共に示されていて、理解しやすい。</p> <p>ウ 学習したことを生かせば完成できる作品の例が示されていて、取り掛かりやすい。</p>	<p>ア 完成した料理の写真が食欲とやる気を誘う出来栄。</p> <p>イ 写真と説明書きを効果的に使い、注意事項が捉えやすい。</p> <p>ウ 二次元マークにより、自学自習が可能。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 5年生と6年生で配列がほとんど同じで1年間を通して同じ流れで学習が進められる。</p> <p>イ 調理、裁縫共に段階的に難易度が上がっている。発達段階に合っている。</p>	<p>ア 「キャリアインタビュー」のコラムは実生活と結び付けやすく、豆知識になる。</p> <p>イ 学習のステップが専用のマークで示しており、めあてを把握しやすい。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 单元ごとに色分けとUDフォントを用いてあり整理されている。</p> <p>イ 完成図、手順に図や写真が多く用いられている。</p>	<p>ア 色ごとに单元を分けてあり、必要な事柄を探しやすい。</p> <p>イ 写真が多く、見やすく分かりやすい。挿絵と写真の配分バランスがよい。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 地元の特産を生かした活動が示されていて、自分たちが住む市の活動に興味をもちやすい。</p>	<p>ア 日本各地の名物料理を紹介しており、市の名産品にも興味をもちやすい。</p>	

種目名[保健] No. 11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 4つのステップで学習を進めるように設定されており、課題解決的な学習を進められるようになっている。</p> <p>イ イラストや写真を活用して、自身の実生活を振り返ったりすることができる。</p>	<p>ア 各単元が、課題解決的な学習の流れとなっている。</p> <p>イ 各単元の終末に「まとめ」があり、大事なことなどを振り返り、実生活に繋がられるような発問が掲載されている。</p>	<p>ア 身近な生活の中から課題をつかみ、学習の見通しをもちやすい。</p> <p>ウ 単元ごとに発展内容があり、学びを広げたり、深めたりすることができる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 小単位ごとに学習の課題が掲載されている。</p> <p>ウ 図や表に考えなどを書き込む構成が多く、児童が取り組みやすい構成になっている。</p>	<p>ア 児童が心と体の結びつきに興味をもてるようになっている。</p> <p>イ 「考えよう」「話し合おう」では、具体的な場面をイラストで示し、原因を探ったり、自分の経験を振り返ったりしやすくなっている。</p>	<p>ア 「調べよう」「話し合おう」「考えよう」「まとめ」で構成されていて、課題解決型の学習に取り組みやすい。</p> <p>イ イラストや写真が多く、課題をつかみやすい。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 言葉とイラストをセットで示されているため、内容を理解しやすい。</p> <p>イ 写真を多く掲載しており、実物や実際の場面などを見ることができるので、児童が自分の生活と結びつけやすい。</p>	<p>ア 教科書で使うマークの説明などもされており、内容が分かりやすく示されている。</p> <p>イ 事故の多さなど数値として児童が理解できるようになっている。</p>	<p>ア 色彩が豊かで余白も多く、文字が読みやすい。</p> <p>イ イラストや写真が多く掲載されていて、様子がかみやすい。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 犯罪被害の防止の学習では、「安全マップを作ろう」という学習を設定しており、自分の家や地域などを点検して防犯意識を高められるような学習が設定されている。</p>	<p>ア 二次元コードが掲載されており、タブレット端末で読み取ることで児童が自分でサイトを見ながら学習を進めることができる。</p>	<p>ア 二次元コードがついていてタブレットを活用した学習ができる。</p> <p>イ 他の教科の学習内容との関連が記載されている。</p>

様式第3号（第7条関係）

狛江市立学校使用教科書校内調査研究資料

狛江市立緑野小学校

学校長 亀田 親子

種目名[保健] No. 11-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[207 文教社]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
(1) 内容の選択	<p>ア 自分の生活を振り返り、課題をつかむ導入になっている。</p> <p>ウ 单元ごとに発展内容があり、学習したことをもとに、さらに深く考えることができる。</p>	<p>ア 自分の生活との関りが考えられる導入になっていてイメージがもちやすい。</p> <p>ウ 学習したことを自分の生活に生かしたことを確認できるようになっている。</p>	<p>ア 自分の生活を振り返り課題をつかむ導入になっている。</p> <p>ウ 学びを生かすため、学習したことを確認できるようになっている。</p>
(2) 構成・分量	<p>ア 「ミッション」で学習内容を示し、「ステージ」で学習活動が明確に設定されている。</p> <p>イ 押さえたい項目や学習へのヒントが記載されている。</p>	<p>ア 導入で自分の生活との関りが考えられるようになっている。</p> <p>イ 单元ごとの課題を「見つけよう」「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「生かさそう」に分けて構成されている。</p>	<p>ア 今までの経験から振り返って考えられる導入になっている。</p> <p>イ 单元ごとの課題を「ふり返る」「話し合う」「学びを生かす」に分けて構成されている。</p>
(3) 表記・表現	<p>ア 項目によって字体や文字の大きさを変えており、学習内容を抑えやすい。</p> <p>イ イラストや写真が大きく掲載されている。</p>	<p>ア イラストや写真が多く掲載されている。</p> <p>イ 自分の生活の中に身近に感じられるイラストや学習内容にかかわりのある人の話などが載っている。</p>	<p>ア イラストや写真が多く掲載されている。</p> <p>イ 身近な人からの情報が記載されている。</p>
(4) 使用上の便宜・その他	<p>ア 二次元コードがついていてタブレットを活用して動画を見ることができる。</p> <p>イ ページごとに豆知識や児童へのメッセージが記載されている。</p>	<p>ア 二次元コードがついていてインターネットを活用した学習ができる。他の教科との関連がわかる記載がある。</p> <p>イ ページの横に豆知識が記載されている。</p>	<p>ア 二次元コードがついていてインターネットを活用した学習ができる。他の教科との内容のつながりの記載がある。</p> <p>イ 詳しい内容や関連する情報が載っている。</p>

種目名[英語] No. 12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 登場人物が決まっており、導入はアニメーションを使用している。 ウ SDGsの内容を取り扱っている。ダイバーシティへの配慮がある。	イ 見る、聞く、話す、読む、書く、伝え合う活動がユニットごとに同じ構成になっている。 ウ 日本の文化と軸として、世界の文化に触れるような内容になっている。	イ 単元ことに見る、聞く、読む、書く、話す、伝える活動が設定されている。 ウ 世界の小学校や子供たちの様子、歌、お話をしたり聞いたりできる エ 発表活動や他教科との関連も設定あり
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 各ユニットのキーセンテンスが厳選されており、学びが明確になりやすい。	イ 日常でもあり得る場面設定のため、話す目的が明確になりやすい題材になっている。	ア 最終的な「表現する」ゴールに向けて取り組めるよう、各単元で「思い描く」⇒「出会う」⇒「慣れ親しむ」⇒「表現する」という構成になっており、外国語でコミュニケーションをとる必然性をもたせている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア UD書体を使用している。特別支援の児童に配慮したなぞり書きの書体になっている。左右どちらの利き手でも書ける配慮がある。	ア 読みやすいUD書体を使用している。活動のマークも見やすい。 イ イラストは親しみやすいタッチである。色使いは穏やかである。 ウ 生活や文化に関する図や写真が豊富にある。	ア 文字が見やすく、日本語の説明も簡潔である。児童が書き込む分量も多すぎない。 イ 適度な余白があり、優しい色使いである。絵、写真、文字がバランスよく配置されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア ワークシート集、デジタルブックがある。デジタル教科書やデジタル教材がある。別冊で絵辞書がついている。	ア 別冊で単語イラスト集がついている。教師用のデジタル教科書には、動画やカードなどがある。	ア ワークシート集、活動アイデア集もついている。別冊で5, 6年共通 My dictionaryがついており、単語の索引、can-do リスト、既習表現一覧が載っている。

種目名[英語] No. 12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 聞くこと話すことを中心に、段階的にシンプルな構成になっている。</p> <p>ウ 日本と海外の違いや共通点を楽しく学べるコーナーが取り入れられている。</p>	<p>ア アニメーションの主人公達がキーセンテンスを用いて会話をしている。</p> <p>イ 単元の最後にキーセンテンスを用いて世界の子供たちが実際に話し日本語と英語との関連にもふれている。</p> <p>ウ 日本語と英語との関連にもふれている。</p>	<p>ア アニメーションの音声を聞きながら段階的な活動が設定されている。</p> <p>イ 音声を聞いた問題が使われている。</p> <p>ウ 日本語と英語の関連にもふれている。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 音声や文字、語、連語、慣用表現をバランスよく取り上げ、繰り返し使用する場面を取り入れている。また、獲得した知識や技能を実際のコミュニケーションで活用できるような構成となっている。</p>	<p>ア 各単元の構成が、導入⇒既習フレーズも入れた聞く・話す・読む活動⇒伝え合いや発表などのゴール⇒まとめ となっており、ゴールを意識して、段階的に指導できるようになっている。</p>	<p>ア 各単元の構成が各場面についてどんな話か考えた上で問題に答えるようになっている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 目次で目標を示し、単元の最後では目標に関連したやり取りや発表が取り入れられている。</p> <p>イ 絵や写真が多く活用されている。色は多く使われており、アニメーションにもふきだしが多く用いられている。</p>	<p>ア 目次に、どの単元でどんな活動(読む・書く・聞く・やりとり等)をするかが明記されている。</p> <p>イ 絵や写真が多く活用されている。文字の情報量が多すぎず、適度な余白がある。</p>	<p>ア 教科書に書き込む形の構成がされている。</p> <p>イ 暮らしのイラストや写真が多く活用されている。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 動画・音声教材がある二次元コードが教科書内にある。</p>	<p>ア 教科書の最後に、All about me というカードがあり、1年間に学習したフレーズや単語を使って、自分についてまとめるようになっている。巻末に Picture dictionary がついている。取り外し可能。5, 6年各1冊。</p>	<p>イ 登場人物はいるがアニメーションを使った構成ではない。別途アニメーション・リスニング二次元あり。</p>

種目名[道徳] No. 13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ 児童にとって身近な内容になっている教材が多い。(ネットやいじめ問題等の今日的な課題)	ア 「特に大切にするテーマ」「問題解決力を養う教材」「体験しながら考える教材」には目次に特別なマークがついている。 ア 藤井総太さんや新渡戸稲造等、偉人を取り扱う教材が多くある。	ウ それぞれの話の後に、「考えよう 話し合おう」の欄があり、クラスの児童の多様な見方、考え方に触れることができる。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 各学年に相応した分量である。 ア 人間理解、価値理解、他者理解ができる内容構成になっている。 ア 中心発問、振り返りの発問例が掲載されている。	ア 「考えよう」「深めよう」に発問例が掲載されている。 イ 教材の最後に自己評価ができる欄がある。	ア 「学びの準備」の欄があり、道徳的価値に迫るための準備ができる構成になっている。 イ 「学びの記録」シートが付いていて、下学年ではシールを貼って学びの跡が確認できるようになっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 文字と挿絵のバランス、分量が丁度良い。UDフォントである。 イ 挿絵が優しく、内容理解がしやすい。	ア 難しい単語については解説がある。 イ イラストが大きく、内容理解がしやすい。	イ 優しい色合いと、イラストが多く、話の内容理解がしやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア デジタルコンテンツが教科書に付随している。(ワークシート等) ウ 考えるためのツールが巻末に掲載されている。 ウ 教材一覧表が巻末に掲載されている。	ア まなびリンクを活用して、情報を集め、教材の理解を深めることができる。 ウ 教材一覧表が巻末に掲載されている。	イ 環境問題、いじめ問題、キャリア教育などの今日的な課題に対してもまんべんなく触れている。

種目名[道徳] No. 13-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[208 光文]	発行者の番号・略称[224 学研]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 児童に身近な内容について、具体的に演じて考えを深められるように、「ぐっと深める」の欄に学習の進め方が掲載されている。	ウ 「みんなでやってみよう」のページがあり、様々な方法で考えを伝えあうことで多様な見方や考え方に触れることができる。	イ 「心のパスポート」のページがあり、話の内容に関連した写真や活動によって、より興味・関心を示しやすくなっている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 各学年に相応の分量である。 イ 「道徳ノート」が付いていて、学んだ内容を振り返ることができる。	イ 「学びの足あと」が付いており、一年間の自分の学びや成長を振り返ることができる。	イ 吹き出しなど考えを書き込めるページがあり、自分の考えたことをその場ですぐ書くことができる。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ 表紙やノンフィクションの話に写真が多く使われており、内容が想起しやすくなっている。	ア 漫画で示されている題材があり、話の内容が理解しやすい。	イ 話の内容によって写真や絵のフォントが使い分けられており、内容が想起しやすい。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ウ 二次元コードが付いていて、デジタルコンテンツを活用できるようになっている。	ウ 二次元コードを読み取ることで、家庭でもデジタルコンテンツを活用できる。	ウ 動画や写真などデジタルコンテンツが活用できる。